日本とスペインをつなぐ無料スペイン情報誌［アクエドゥクト］ www.acueducto.jp

acueducto

2017
30
31-agosto

開館20周年記念特集
ビルバオ・グッゲンハイム美術館

スペイン語
ADELANTE
www.adelante.jp

¡Vamos a estudiar español!
スペイン語レッスン

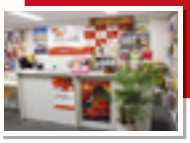
無料体験レッスン
ご予約はこちら

スペイン語教室アデランテ（JR大阪駅「桜橋口」徒歩5分）
TEL: 06-6346-5554　受付時間：月～土8:30～21:30
info@adelante.jp　www.adelante.jp

アデランテで学ぶ理由 razón 1

スペイン語に特化した教室

だから、教室の中はスペイン一色！スペイン直輸入の書籍もたくさん販売しております。



アデランテで学ぶ理由 razón 2

講師は全員ネイティブ

だから、留学気分でスペイン語を学習できます。

フレンドリーな講師と
スタッフがお待ちしています♪

アデランテで学ぶ理由 razón 3

グループレッスン振替制度あり

だから、欠席しても安心です。事前にお知らせいただければ、他のクラスのレッスンを受講いただけます。

アデランテで学ぶ理由 razón 4

イベントもりだくさん♪

だから、生徒さん同士の交流も盛んです。皆さんスペイン・中南米好きなのですぐに仲良くなれますよ！

お花見・クリスマス会開催♪

2017年9月開講

新規開講
入門クラスの
ご案内
2017 Septiembre

月曜日	18:30-19:20 (2017年9月11日～11月27日)
火曜日	10:30-11:20 (2017年9月12日～11月28日)
火曜日	19:30-20:20 (2017年9月12日～11月28日)
水曜日	19:30-20:20 (2017年9月13日～11月29日)
木曜日	20:30-21:20 (2017年9月14日～11月30日)
土曜日	10:30-11:20 (2017年9月16日～12月2日)
土曜日	13:30-14:20 (2017年9月16日～12月2日)

1レッスン：50分
受講料：全12回 44,160円(税込) ※分納可
教材費：1,944円(税込)
初心者の方対象の新しいクラスなので
スペイン語が全くはじめての方でも安心♪

※定員になり次第締め切りますので
お早めにお申込ください。
(各クラス定員4名)

体験レッスン後のお申込で
入会金OFF!
~~10,800円~~

---

spain 留学 ryugaku .jp
スタッフは全員留学経験者
入学手続きを無料で代行！ スペイン留学.jp

スペイン・中南米 留学セミナー

大阪

都市、学校・コース、滞在方法、
費用、学生ビザ準備方法等を
詳しくご説明いたします！

参加者プレゼント★
スペイン留学.jp
オリジナルグッズプレゼント！

日時

いつかスペイン語圏に留学してみたいな～
というあなたへ！お気軽にご参加下さい♪

8月23日(水)	13:30～
9月1日(金)	19:30～
9月30日(土)	10:30～
10月21日(土)	10:30～
11月10日(金)	19:30～
11月23日(木・祝)	10:30～

※上記日時以外でも随時個別カウンセリングを受け付けております。

セミナー所要時間
約40分 + 個別カウンセリング
あなたにあったプランをご提案します！

場所
〒530-0001 大阪市北区梅田2-5-8
千代田ビル西別館2F

※セミナーとカウンセリングは完全事前予約制です。
参加ご希望の方は必ず事前にお申込下さい。

お問合せはこちら
www.spainryugaku.jp
info@spainryugaku.jp
☎ 06-6346-5554 (大阪本社)
受付時間：月～土 8:30～21:30 スペイン留学.jp (有限会社ADELANTE)

Sumario

3 開館20周年記年特集
ビルバオ・グッゲンハイム美術館

12 パンとチーズとワインがあれば - スペイン料理あれこれ話 vol.8
Marmitako　文・写真　渡辺万里

17 エコ・エスパーニャ Vol. 14
「La Fageda」　障がい者たちが作る美味しいヨーグルト　文・写真　篠田有史

20 セルバンテス文化センター東京
― 日本に恋して5年 ―　前館長アントニオ・ヒル・デ＝カラスコ特別取材
文　Gonzalo Robledo

24 スペイン留学.jp
「スペイン語留学」しよ！

28 語学学校視察レポート「Playa del Carmen」

29 ADELANTEのスペイン語レッスン
初級　スペイン語で話そう　Lección 12
～が痛いです。

30 実践　Español práctico vol. 6
携帯電話の請求書

32 中級　スペイン語講座 Lección 30
原因の接続詞porque等の表現について　文　仲井邦佳

34 上級　ビジネススペイン語 vol. 11
経理用語を使った表現2　文　伊藤嘉太郎

36 イラスト解説　スペイン語 慣用表現 vol. 1
4対8個 正反対の態度を表した表現

38 音楽の時間
ガルシア・ロルカと音楽 その5　文　下山静香

40 イベントレポート
立川フラメンコ2017　協力　立川南口すずらん通り商店街振興組合

42 日西商業会議所
サン・クレメンテ：ラ・マンチャの文化と歴史

44 HISTORIA DE HISTORIAS
スペイン内戦が生んだ「ロバート・キャパ」第16話　文　川成洋

45 西宮市国際交流協会 スペイン語おしゃべりの会 活動報告　文・写真　谷善三

46 水彩画だより スペインの風景に魅せられて vol. 1　文・絵　牧瀬貢
スペインのお勧めバール・レストラン vol. 16　文・写真　中村美和

47 スペイン小橋　第11回　文・写真　土屋寛子

48 おススメ Libros
『ガルシア・ロルカ 対訳 タマリット詩集』[新装版]
フェデリコ・ガルシア・ロルカ著 平井うらら訳 / 書評　川成洋
『*Mi dojo la Tierra* -我が道場、地球-』
フランシスコ・エステベス著

acueducto 30

スペイン無料情報誌
agosto 2017 vol.30
printed in Japan / FREE PAPER
表紙写真：ビルバオ・グッゲンハイム美術館

© FMGB Guggenheim Bilbao Museoa

発行元：
有限会社 ADELANTE
〒530-0001 大阪市北区梅田 2-5-8 千代田ビル西別館 2 F
Tel：06-6346-5554　Fax：06-6110-5122
info@acueducto.jp
www.acueducto.jp

ADELANTE Co., Ltd
2FL. Chiyoda Bldg. West Annex 2-5-8 Umeda Kita-ku Osaka
530-0001 Japón

www.facebook.com/acueducto.japon
@acueducto_japon
スペイン文化協会

本誌の無断複写（コピー）は著作権法上での例外を除き、
禁じられています。本誌の内容および広告に関しては、
発行元の責任の限りではありません。

Director：編集長
Shoji Bando / 坂東省次

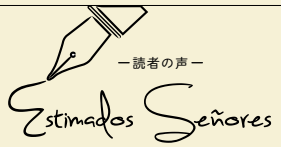
Editor：発行
Alejandro Contreras / コントレラス・アレハンドロ

Coordinación：編集
Nagisa Miyata / 宮田渚

Diseño：デザイン
Koichi Hayashi / 林コイチ

Colaboradores en este número：今号の執筆・校正協力
Kaname Ikemoto / 池本かなめ
Yoshitaro Ito / 伊藤嘉太郎
Yo Kawanari / 川成洋
Elena Contreras / コントレラス・エレナ
Yuji Shinoda / 篠田有史
Shizuka Shimoyama / 下山静香
Zenzo Tani / 谷善三
Hiroko Tsuchiya / 土屋寛子
Francisco Torregrosa / トレグロサ・フランシスコ
Kuniyoshi Nakai / 仲井邦佳
Miwa Nakamura / 中村美和
Antonio Gil de Carrasco / ヒル・デ＝カラスコ・アントニオ
Tomoko Horie / 堀江朋子
Mitsugu Makise / 牧瀬貢
Gonzalo Robledo / ロブレド・ゴンサロ
Mari Watanabe / 渡辺万里
Tetsuro Watabe / 渡部哲郎

Colaboradores:



acueducto 編集部では、皆さまからのメール・お便りを募集しています。スペイン情報誌 acueducto へのご意見・ご感想のほか、スペインにまつわるエピソードもお寄せ下さい。

1. お名前（ペンネーム）※匿名希望の場合は、その旨を明記下さい
2. お住まい　3. ご連絡先　4. メッセージ
写真入りのお便り・メールも大歓迎です

宛先：　有限会社 ADELANTE　info@acueducto.jp
〒530-0001　大阪市北区梅田 2-5-8 千代田ビル西別館 2F

・お寄せいただいたメッセージは、これからの誌面制作の参考にさせていただきます。また、acueducto 誌面や弊社ホームページ、宣伝物に掲載させていただく場合がありますので、掲載を希望されない場合は、「非公開希望」と明記下さい。なお掲載にあたっては、文章の一部削除・変更させていただく場合がありますのでご了承下さい。
・いただいた個人情報は上記以外の目的では使用致しません。
・お便り・メールへの個別のお返事は差し上げておりません。
・お送りいただきましたお便り・写真は返却致しません。あらかじめご了承下さい。

clic

Centro de Lenguas e Intercambio Cultural

International House
Sevilla y Cádiz

スペインのエッセンスが詰まった セビリアとカディスで語学留学

- 語学教育と講師養成コース等で世界的に定評のある**International House**メンバー校
- **1**週間の短期から長期までご希望のコース期間が選択可能
- **DELE**試験開催校（年**3**回）として安心と信頼の**DELE**対策コース
- 現地日本人スタッフによる安心のサポート

Instituto Cervantes
Centro Acreditado

CLIC International House Sevilla y Cadiz
クリック・インターナショナルハウス・セビリア&カディス
Email: japan@clic.es（日本語でどうぞ）
www.clic.es/jp（日本語サイト）

IALC

MUSEO GUGGENHEIM BILBAO XX ANIVERSARIO

開館20周年記念特集
ビルバオ・グッゲンハイム美術館

その外観はさながら、水面に浮かぶ銀色の巨大船のようだ。1997年に完成したビルバオ・グッゲンハイム美術館。開館当時、まさに時代の最先端をいく建築として絶賛され、この輝く巨大な「作品」に惹きつけられた、大勢の芸術愛好家が世界各国から殺到した。天才建築家フランク・O・ゲーリーの設計によって実現した、幾多もの銀の曲面壁が織りなす幻想的な美は、建立から20年が経った今なお「ビルバオ都市再生」の象徴として、光を放っている。

© FMGB Guggenheim Bilbao Museoa

Renovación urbana post industrial

渡部哲郎=文
TEXTO=TETSURO WATABE

ポスト工業都市の再生

筆者がビルバオ・グッゲンハイム美術館の川向こうにある大学に学んだ当時、工場跡地に放置された資材置き場、茶色に淀んだ川面がネルビオン川ウォーターフロント開発以前の印象風景だ。

1990年代初めビルバオ市はヨーロッパ連合（EU）が推進する「サステイナブル・シティ」構想に参画、「経済（開発）か環境か」ではなく、双方の同時再生に挑戦した。ポスト工業都市の再生、鉄の街を文化の街に変えるために、川辺の空間が変わる。その「目玉」が美術館誘致だった。

1991年4月バスク州首相は州都ビトリアにニューヨーク・グッゲンハイム財団の責任者を招いた。その場でバスク側は「目玉」の必要性を訴えて準備金2000万ドルを財団に寄付した。財団ディレクターであるトーマス・クレンスは回想インタビューで「バスク人に魅せられてしまった」、「ビルバオは（危機を克服しようとする）強い都市だ」と答えた。郊外の飛行場からヘリ機でビトリアに向かい、その後同じヘリで古都ゲルニカへ飛び、そこから2キロ離れたフォルア村にある「カセリオ」（バスク風家屋レストラン）でさらなる説明を受ける間、「前衛」美術館と「古臭い」バスクとのミスマッチへの「賭け」が思い浮かんだ、という。

グッゲンハイム効果

1997年10月、美術館は開館した。フランク・O・ゲーリーが設計したチタン製の鱗で全面が被われた巨大な鯨（バスクは西洋式捕鯨の発祥地）を想像させる建築物は評判となり、初年度に130万人強、その後も100万人前後の入館者があった。集客が期待できるピカソの「ゲルニカ」誘致には失敗したが、予想以上の数字は合意時の投入資金2000万ドルを2年で回収させた。経済復興を考えて宣伝した「グッゲンハイム効果」の文句が現実になった。美術館はビルバオ市のみならず、バスク全体、そして都市再生の「シンボル」となった。ビルバオ「衰退」を物語る高い失業率30％が3％台に。

美術館は「鯨」、国際会議場メイン・ホールは「造船所のドック」、川に架かる橋は「ガラスの下に透きとおる川面」を見せる。やがて磯崎新設計による「ツインタワー」のゲートが登場した。「鯨」、「造船所」に続く、ゲートの解釈をめぐる会話はキリスト教「マリア信仰」に及んだ。彼の地は、古代信仰の女神「アンドラ・マリ」と「聖母マリア」が融合して祖先礼拝が強いカトリックが根付いた。バスクの伝統が現代に創生される。美術館周辺の変容が話題を呼ぶ。20年間周辺の進化を促す「目玉」がこの美術館だ。

渡部 哲郎 Tetsuro Watabe / 横浜商科大学教授
1950年島根県安来市生まれ。島根大学文理学部卒業、デウスト大学文哲学部留学、上智大学大学院文学研究科博士課程修了。常葉学園大学外国部学部助教授、デウスト大学客員教授、横浜商科大学商学部教授。著書に『バスク　もう一つのスペイン』（単著）、『新スペイン内戦史』（共著）、『新訂増補スペイン・ポルトガルを知る事典』（共編著）、『バスクとバスク人』（単著）など。

表面はチタンの鱗で覆われており、巨大な鯨を連想させる。古くから漁業が盛んなバスクにふさわしいデザインだ。

MUSEO GUGGENHEIM BILBAO XX ANIVERSARIO

Palacio Euskalduna de Congresos y de la Música
エウスカルドゥナ国際会議場・コンサートホール

GGENHEIM

Torre Iberdrola
イベルドローラ・タワー

La ría del Nervión de Bilbao
ネルビオン川

夜にはライトアップされ、ネルビオン川河畔に幻想的な風景が広がる。

MUSEO GUGGENHEIM BILBAO XX ANIVERSARIO

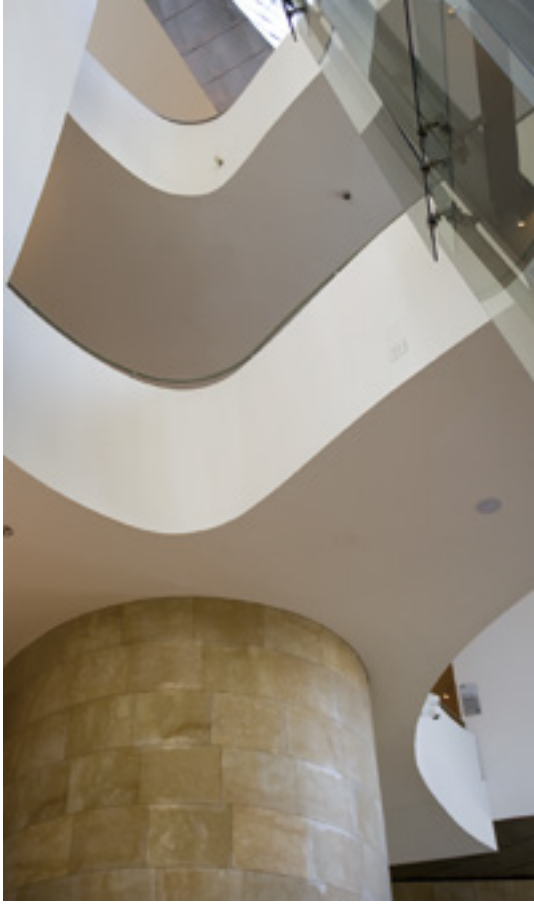
EDIFICIO

美術館に隣接するサルベ橋。印象的な赤色のゲートは、美術館が開館10周年を迎えた2007年、フランス人アーティストのダニエル・ビュランによって増築された。

グッゲンハイム美術館の展開

1847年、故郷スイスから一人のユダヤ人移民がトランク一つでアメリカ合衆国へと渡った。彼の名はマイヤー・グッゲンハイム。一人の行商人でしかなかった人物が、多くの運に恵まれたことで富を増やし、晩年には世界中の鉱山の大半の所有者となっていた。その息子ソロモンは、富豪の娘と結婚したことでさらにその富を増やす。ソロモンは芸術への深い愛と情熱を持っていたため、その後の人生で、彼は自身のもつ莫大な資産を、数多くの美術品を収集することに費やした。最初は身の回りに飾っていた芸術品も、数が増えるにつれて飾るところがなくなり、1937年、彼は自分の名を冠した財団をつくる決意をする。その目的は自分のコレクションを展示するための美術館をつくることであった。

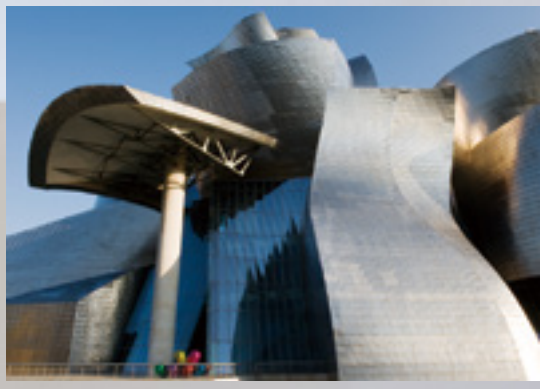
その2年後、ニューヨークに史上初めての抽象画美術館が生まれる。以降、財団は世界各地に「グッゲンハイム美術館」の名を持つ分館を展開し、近現代美術の発展普及に大いに寄与したのである。



館内の様子。外観と同じく曲線が多用され、
複雑で有機的な空間を生み出している。

ビルバオのグッゲンハイム美術館は1997年に落成式が行われた。そのわずか4年ばかり後に、欧州連合の単一通過ユーロ導入のセレモニーで、テレビはヨーロッパを代表する著名な建物と並んで、グッゲンハイム美術館の姿を中継した。ほんの短い間に、フランク・O・ゲーリーの作品はビルバオのシンボルであるだけでなく、スペインで最も多くの人々が訪れる美術館の一つになっていた。10年ほど前、美術館の建設計画が練られ始めたとき、誰がビルバオの大成功を予想しただろうか。

オープンから1年の秋には、入館者数136万人を記録した。その2年後の2000年には、350万人に達していた。開館前の予想をはるかに上回る「グッゲンハイム効果」は人々を驚愕させた。グッゲンハイム美術館ができたことによって、多くの観光客がビルバオを訪れるようになった。ビルバオ・グッゲンハイムの成功は本当に並はずれたものであり、経済的効果をもたらしただけでなく、多大な文化的、芸術的価値をバスクの土地にもたらしたのである。



p8-p9 文・ハビエル・マルティネス（京都外国語大学名誉教授）
川成洋(編集), 坂東省次 (編集)『スペイン文化事典』丸善出版(2011), pp.150-151.

MUSEO GUGGENHEIM BILBAO XX ANIVERSARIO

COLECCIÓN

館外の作品
①ジェフ・クーンズ《チューリップ》1995–2004年。派手な風船のようにも見える、ステンレス鋼の作品。背後には茎が伸びている。
②アニッシュ・カプーア《Tall Tree and the Eye》2009年。球体の鏡面には対岸の景色が映り込む。
③ルイーズ・ブルジョワ《ママン》1999年。ブロンズの巨大な蜘蛛のオブジェ。六本木ヒルズにも展示されている。
④ジェフ・クーンズ《パピー》1992年。美術館入口に展示。四季折々、鮮やかな花々が咲き誇る。

リチャード・セラ《時間の問題》1994–2005年。鉄板彫刻が並ぶ。
左隅の椅子と比較すればわかるように、超大型の作品。

ジャン＝ミシェル・バスキア《ナポリから来た男》1982年。落書きのような作風。
赤いロバの頭上に「THE MAN FROM NAPLES」と書かれている。

「母の部屋」と呼ばれる、イタリア人アーティスト、
フランチェスコ・クレメントの展示室。

MUSEO GUGGENHEIM BILBAO

住所：Avenida Abandoibarra 2
48001 Bilbao, Bizkaia (País Vasco)
+34 944 35 90 23
informacion@guggenheim-bilbao.eus
URL www.guggenheim-bilbao.es

◆入館料／大人：16 €、シニア（年金受給者）：9€、学生（26歳以下）9 €、子ども・美術館友の会メンバー：無料◆チケットの窓口販売／火曜日～日曜日　10:00～20:00

Arquitecto **Frank Owen Gehry**

ロサンゼルスを本拠地として活躍する、カナダ出身の建築家。脱構築主義建築の旗手として知られる。1989年には建築界のノーベル賞と呼ばれるプリツカー賞を受賞。ビルバオ・グッゲンハイム美術館は彼の史上最高傑作の一つとされる。ゲーリーはこのプロジェクトに関わる中で、バスクを深く愛し、また現地の人々や建設会社の力量や技術を高く評価している。「バスク人のプロ精神や建物に用いた技巧は、私が世界中で見てきたものを上回るレベルのものである。また、彼らは人間として、プロとしての誇りを持っている」。

ゲーリーの建築作品は、スペインには他に、バルセロナの「ビラ・オリンピカ」、エルシエゴの「マルケス・デ・リスカル」がある。日本にも神戸港に「フィッシュ・ダンス」という巨大な鯉のオブジェがある。

©Alexandra Cabri

MARQUÉS DE RISCAL
マルケス・デ・リスカル

スペイン北部リオハ地方、エルシエゴのワイナリー「マルケス・デ・リスカル」がワイナリーの敷地内に建てたホテル。金属の板をグニャリと踏みつけたような曲がった屋根は「ブドウの木」をイメージしている。屋根の色は、太陽の光によって変化し、ワインの色を表現している。本誌第26号の特集記事にて紹介。

パンとチーズとワインがあれば、

スペイン料理 あれこれ話

vol.8 Marmitako

文・写真　渡辺万里

スペイン北部カンタブリア海の、見た目はキラキラ輝いているけれど入っていくと冷たい海。海から上がり砂浜に寝そべると、じわっと照りつけてくる太陽。まだ泳いでいる友達が戻るのを待って、板張りの海の家での簡単なお昼ご飯にでかける。そこで出された、何の飾り気もない白いスープ皿に、なみなみと注がれたトマト色のジャガイモとマグロの煮物が、海と太陽に疲れた体に優しく沁み渡っていく……。

これが私の、初めてのマルミタコの思い出であり、今までで最高のマルミタコの思い出でもあります。サンタンデールの夏季留学での一コマは、それ以来、私をこの料理のファンにしました。今日は、皆さんにもファンになっていただけるよう、マルミタコをご紹介したいと思います。

料理の名前は、鍋の名前

日本人というのは「由来」とか「出自」が好きな民族なのではないかと時々思うのですが、スペイン料理の名前について、「その名前はどういう意味ですか？」「どういう由来があるのですか？」と聞かれることがよくあります。答えに困ることも結構多いのですが、自信を持って答えられるケースもあります。それは料理名が「鍋の名前から来ている」場合です。

古いところからまずは「オーリャ」。これは以前ご紹介した「コシード」の前身で、開口部が大きい煮込み鍋の名前ですが、それで作る煮込み料理もオーリャと呼ばれていました。かの「ドン・キホーテ」にもその名前で登場します。

そして地方によってはそのあと、「プチェーロ」が登場。これは開口部が狭く壺に近い形の鍋で、移動に便利、少量でも作れるなどの理由から使われるようになったのですが、南部アンダルシアでは今でも、豆や肉を煮込んだものを「プチェーロ」と呼んでいます。北部ガリシアの「ポテ」も、同じようにかまどの火にのせたり吊るしたりする昔ながらの鍋の名前が、そのまま煮込み料理の名前になっています。そして今回ご紹介するマルミタコも、マルミタという鍋で煮込むところからついた名前なのです。

マルミタコはバスク語で、マルミタの、という意味。そしてマルミタとは、金属の蓋がついた煮込み用の鍋のこと。もともとは、バスクの漁師たちがマグロ漁にでかけるとき、船の上で獲れたマグロを煮込んで食べた質素な料理がルーツだといいます。

バスク語ではマルミタコ、隣のカンタブリアではマルミタ・デ・ボニート（マグロのマルミタ煮込み）。さらに隣のアストゥリアス地方の一部でだけなぜか名前が変わってソロポトゥンとなりますが、一般的にはこの料理は北部沿岸地方でマルミタコ、またはマルミタとして知られているわけです。

ちなみに、バスクは海沿いにフランスと地続きですから、フランスで同じタイプの鍋がマルミットと呼ばれているのは不思議なことではないでしょう。

とはいえ最近のスペインでは、この手の鍋をマルミタと呼ぶことは少なく、むしろ料理の名前としてだけ定着している気がします。

伝統的なマルミタ鍋

電気マルミタ鍋

バスクのマルミタコ
a. シェフのレシピで
b. 食堂で
c. バスクの漁師風
d. マルミタココンクールの様子

魚の名前は、難しい

鍋の名前の次は、魚の名前の話です。こちらは、鍋よりもっとわかりにくい。同じ魚でも地域によって呼び名が変わったりするからです。そのうえ、スペインの内陸部の人たちの魚への認識度は低いので、アトゥン（マグロ）も、ボニート（カツオ）も、「どうせツナ缶になる魚でしょう」という程度の認識だったりします。そう言われると、刺身で食べる日本人のようなこだわりがないのも無理のないことかな、と思うしかありません。

サンタンデールの海辺の食堂で、初めての煮込み料理の美味しさに感激した私は、早速食堂のおじさんを質問攻めにしました。

「このマルミタコに使う魚は、何ですか？」

おじさんの答えは、

「ボニート・デル・ノルテだ」

早速、手持ちの辞書で調べてみると、ボニート・デル・ノルテはビンナガマグロ、またはビンチョウマグロです。

「え、ボニートってカツオじゃなかったの？」

と聞くと、おじさんがおもむろに魚を見せてくれました。

「これだよ、アトゥン（マグロ）だろう、ボニートじゃない。これはボニート・デル・ノルテだよ」

つまりマグロの一種だけど、このあたりでは「北のカツオ」と呼ばれているらしい。私の当時のスペイン語の能力では、それをなんとか理解するだけでも、しばらく時間がかかりました。

もっとあとになって、地中海側ではボニート・デル・ノルテと呼ばずにアトゥン・ブランコ（白いマグロ）と呼ばれることも知りました。やっぱり、魚の名前には苦労させられます。

海辺だから、魚ジャガ？

カンタブリア海に沿って並ぶ地方の料理を見ていると、隣同士だから似ているところもあるけれど、辿ってきた歴史の違いが、こんなに趣の異なる食文化を築かせているのだなと感じさせるものもあります。

一番東寄りのバスクが、クジラ漁のおまけのように発達したタラ漁を基盤として豊かな魚料理の体系を築いてきたのに対して、一番西寄りでケルト民族の余韻が今なお残るガリシアでは、魚介類があまりにも豊富だからこそ料理らしい料理は発達しないまま数世紀を重ねてきました。

アラブの影響を受けていない唯一の地方だと誇るアストゥリアスには、意外と素朴な郷土料理しかないのに対して、かつては「海のカスティーリャ」とも呼ばれたカンタブリア地方には、どこか雅な風情の手の込んだ料理があったりします。

もちろん、「エル・ブジ」旋風以降のスペインでは、あらゆる地方に、優れた技術と知識を持つ若い料理人たちが誕生しているので、今ではどんな田舎に行っても、洗練されて現代的な料理に出会う確率は高くなっています。それでも昔ながらの構えの食堂に入れば、裏切られることなく、その地域の昔ながらの郷土料理に出会えるという、スペインの魅力は失われていません。

話を戻すと、隣り合わせでも系統の違う料理があったりする北の海辺で、バスクからカンタブリア、アストゥリアスと3つの地方にまたがって、ほとんど同じ料理として存在するのがマルミタコなのです。マグロ漁の季節にマグロがふんだんに安価に手に入る海辺で、ジャガイモを加えてボリュームのある美味しい家庭料理にしたものが、マルミタコ。だから、ガリシアまでいくと漁場が変わるので、ジャガイモと魚の組み合わせは、ジャガイモとメルルーサになったり、ジャガイモとタコになったりします。

それにしても、日本の皆さんには、肉ジャガならぬ「魚とジャガイモ」という組み合わせは、ちょっと違和感があるのではないでしょうか。スペインでも、内陸では肉とジャガイモの煮込み、つまりカルネ・コン・パタタのほうがポピュラーです。しかも、節約して肉は少なめでジャガイモばかりだと、半分嫌味で「パタタス・コン・カルネ」、肉ジャガではなくてジャガ肉だと言われたりします。マルミタコもジャガイモがとても美味しく煮えるので、マグロは少なめの節約プランでも、十分に楽しめますよ。

煮込みだけれど、夏の料理

そろそろ初夏になろうとする頃、マドリードにいる日本人の友人に、

「機会があったら、マルミタコを食べてみて」

とメッセージしました。するとまもなく、彼女から問い合わせがきました。

「どの店に聞いても、今はまだボニートの時期じゃないそうです」

ビンナガマグロの時期？　そういえば、夏だったかな。そしてすっかり忘れていた7月、彼女から美味しそうなマルミタコの写真が送られてきました。

「暑いからガスパッチョを頼もうと思って入った食堂のメニューに、マルミタコと書いてあったので、思わず注文した」そうです。暑いマドリードの夏、たしかにぱっと思いつくのは冷たいスープでしょう。でも、暑さに疲れた体を労ってくれる温かい煮込み料理も、意外と美味しく食べられるのです。友人もとても気に入って、ぺろっと平らげたそうです。

私がサンタンデールでマルミタコに出会って大好きになったのも、7月から8月にかけてでした。煮込みだけれど、夏の料理。マグロの旬に作られるマルミタコは、マグロの大部分をツナ缶にしてしまうスペインではむしろ貴重な、マグロを使った料理と言っていいでしょう。

灼熱の夏が続くスペイン南部だったら、魚

介類は水揚げされたらすぐに塩茹でするか油で揚げるかしてしまいます。それが、魚の鮮度を落とさずに美味しく食べる、一番上手な方法だからです。獲れる魚も違う。気候も違う。だからこそ違う料理が生まれ、違う嗜好が育つ。そこに、郷土料理の醍醐味があると思います。スペインを旅するときには、地方ごとに異なる文化圏があると言っていいほどの、多様な郷土料理の魅力をたっぷり楽しんでくださいね。

私の東京の料理クラスでも、マルミタコは夏のクラスの定番メニューになっています。生徒さんたちに、暑い夏を元気に乗り切ってほしい。そんな「サンタンデールのお母さん」の思いを込めて、今年も作りましたよ。

「我々には、パプリカがある！」

写真では一見「トマト煮込み」に見えるマルミタコ。でも実は、トマトは使わないレシピもあるくらいで、味の主役はピメントン（パプリカ）です。最後に、このパプリカのお話も少しだけ、しておきましょう。

そもそもスペイン料理には、パプリカが登場する割合が非常に高いのです。スパイスという意味では、断然トップ。カタルーニャなどごく一部の地方をのぞいて、料理の味の基本はパプリカ、と言っても言い過ぎではありません。

アメリカ大陸からやってきたピーマンの仲間は、野菜としても調味料としてもスペインで大活躍することになり、そのなかでも赤ピーマンを乾燥させてから粉末にしたパプリカは、なくてはならない存在になりました。それに次いで郷土料理に使われてきたのが、北部スペインで「ピミエント・チョリセーロ」と呼ばれる乾燥赤ピーマンです。細長くて大きめのピミエント・チョリセーロを藁で編んで窓辺に吊るして乾燥させている光景を、北部ではよく見かけます。その乾燥させたピーマンを水で戻し、柔らかくなった果肉だけを取って料理に加えるのです。乾かしてすぐに粉末にしてしまったパプリカに比べて、使うときにピューレ状にするピミエント・チョリセーロは、より濃厚な香りと味を楽しむことができます。

マルミタコも本当は、ピミエント・チョリセーロを加えると味が濃厚になるのですが、日本では乾物としては売っていませんから、粉末のパプリカだけでかまいません。そのかわり、少したっぷりめに加えてくださいね。

イサベル女王は、大航海のスポンサーになってくれと懇願するコロンブスに反対して「スパイスなどいらぬ。我々には、ニンニクがある！」と言ったといわれています。でもコロンブスがアメリカに到達したおかげで、「我々には、パプリカがある！」と言えるようになったのですから、航海支援を承認したイサベル女王の最終決断は正しかったな、と私は常々思っているのです。

地方ごとのマルミタコ　e. カンタブリアの食堂で　f. サンタンデールのレストランで　g. マドリードの食堂で

筆者の料理クラスで作ったマルミタコ

渡辺万里　わたなべまり / Mari Watanabe　学習院大学法学部政治学科卒。1975年よりスペインで食文化史の研究に取り組むと同時に、スペイン料理界最前線での取材に従事する。1989年、東京・目白に『スペイン料理文化アカデミー』を開設。さらに各地での講演、執筆などを通してスペイン文化の紹介に携わっている。早稲田大学グローバルエデュケーション非常勤講師。著書に「エル・ブジ究極のレシピ集」（日本文芸社）、「修道院のうずら料理」（現代書館）、「スペインの竈から」（現代書館）など。

<スペイン料理文化アカデミー>
スペイン料理クラス/スペインワインを楽しむ会/フラメンコ・ギタークラスなど開催
〒171-0031 東京都豊島区目白4-23-2
TEL: 03-3953-8414　HP: www.academia-spain.com

日本のサン・セバスチャンをめざして。
歴史ある美食のプレミアムリゾート・軽井沢から美食文化（ガストロノミー）を発信します。
軽井沢の歴史ある「美食（ガストロノミー）文化」を支えているのは、豊かで良質な食材を届けてくれる信州の生産者たちと、
新鮮な食材を芸術作品の域にまで昇華させる地元レストランの人気シェフたち。当プロジェクトは彼らの料理や表現を通して、
美食文化を全国に発信し、軽井沢を「美食の聖地、日本のサン・セバスチャンに！」と願い活動しています。
お問い合せ　Karuizawa Gastronomy Project　美食リゾート軽井沢プロジェクト
http://bishoku-karuizawa.com/　info-spain@mbh.nifty.com　［スペイン料理文化アカデミー］
美食リゾート軽井沢
Karuizawa Gastronomy Project

マルミタコ

Marmitako

ご紹介するレシピは、どちらかというとカンタブリア風。マグロの赤身でも、カツオでも、なければカジキマグロでも美味しく作れます。乾燥赤ピーマンを入れたいところですが、まだ日本では入手しにくいので、その分はパウダーのパプリカでたっぷり補って、独特の甘みを出してくださいね。
魚のスープストックは、魚のアラや皮、骨などがあれば作りますが、なくても、十分美味しくできますよ。

材料

オリーブオイル	1/4 カップ
玉ねぎ	2 個
ピーマン	1 個
にんにく	1 かけ
トマト	2 個
パプリカ（スパイス）	小さじ 2
ジャガイモ	4 ～ 5 個
魚のスープストック、または水	3 カップ
マグロ	500 グラム
塩	適量

作り方

❶ 鍋にオリーブオイル、荒みじんに切った玉ねぎ、ピーマン、にんにくを入れ、低温で調理してソフリートを作る。
❷ トマトは火でさっと焼いて皮を剥いておく。
❸ 10分くらいしたら、ざく切りにしたトマトを加えて、しばらく煮る。
❹ トマトが煮えたら、パプリカパウダーを振り込み、火を通す。
❺ 皮を剥いて適当な大きさに切ったジャガイモを入れ、オリーブオイルを絡ませる。
❻ 水またはスープを加え、ジャガイモが柔らかくなるまで20分ほど煮込む。
❼ 一口大に切ったマグロに軽く塩をしてから、鍋に加える。
❽ 弱火で数分煮てから、塩味を整えて仕上げる。

材料となる野菜

まずはソフリートとトマトを煮込む

パプリカパウダーを加える

スープ、ジャガイモを入れ、柔らかくなったらマグロを加える

弱火で数分煮てできあがり

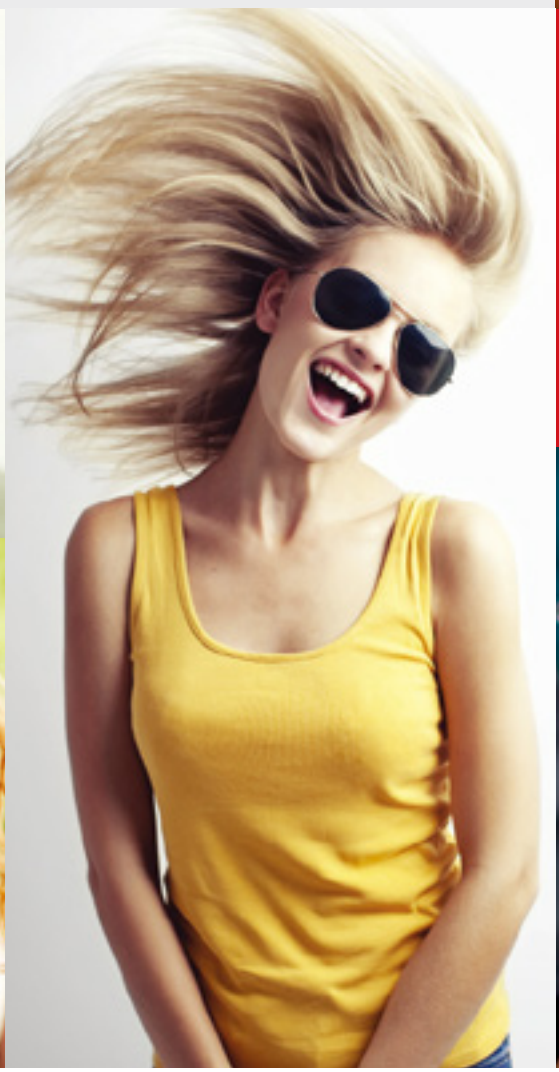
donQuijote

スペイン語コース

1986年創立

スペイン語を生きよう

スペイン　ラテンアメリカ



年間3万5千人・85ヶ国からの留学生が受講中（アジアからの留学生は10%以下）。

スペイン・メキシコ・コスタリカ・エクアドル・ラテンアメリカ諸国計32都市の校舎にて受講頂けます。

多彩なスペイン語コースから、あなたのニーズにあったコースをチョイス。

徹底した少人数制（最大8名・平均4名）。

現地日本人スタッフのきめ細やかなサポート。

ヘッドオフィス　Tel.: +34 91 594 37 76　|　keiji.tanimura@donquijote.org

アリカンテ/バルセロナ/グラナダ/マドリッド/マラガ/マルベーリャ/サラマンカ/セビリア/テネリフェ/バレンシア（スペイン）
アルゼンチン/ボリビア/チリ/コロンビア/コスタリカ/キューバ/ドミニカ共和国/エクアドル/グァテマラ/メキシコ/ペルー（ラテンアメリカ）

Instituto Cervantes Centro Acreditado

www.donQuijote.org/jp

ideal education group

Eco エコ
España エスパーニャ

スペインの“エコ”を
お届けします

vol.14

障がい者たちが作る美味しいヨーグルト「La Fageda」

写真・文　篠田有史

EcoEspaña エコエスパーニャ

「La Fageda」

バルセロナから北へ1時間半ほど車を飛ばし、さらに道路をそれて、自然保護区の鬱蒼と茂るブナの森の小道を5分ほど行くと視界が開ける。ここに障がい者たちの働くヨーグルト工場「La Fageda(ブナの森の意)」がある。

1982年、心理療法士のクリストバル・コロンと精神科医のジョセップ・トレルが、障がい者に働く場所を提供するために、労働者協同組合として設立した。はじめ市長は、ばかげたことだと場所の提供を拒否したが、コロンは障がい者も、役に立つ労働によって喜びや生きがいを得るべきだ、と説得し実現にこぎつけた。

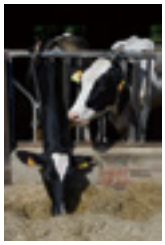
「La Fageda」では現在300頭の牛が飼育されている。牛たちは牛舎でクラシック音楽を聴きながら、とれたての草を食む。牧場とヨーグルト工場は同じ敷地内にあり、搾乳所とヨーグルト工場は直接

パイプで繋がっている。牛乳は新鮮なままヨーグルトになる。

「La Fageda」全体の労働者は300人以上。そのうち、障がい者は130人いる。主な障がいは、発達障がいや知的障がいなどの精神障がいで、彼らを支援するための社会福祉士や心理療法士なども常駐している。大半の障がい者は家族と暮らしていて、組合の住宅に暮らす人もいる。朝夕の通勤は専用のバスが送り迎えをしてくれる。

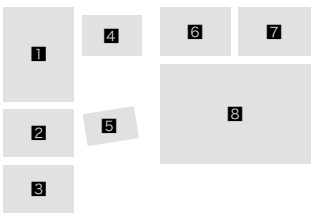
見学者も受け入れていて、平日には学校の生徒たちが、週末には家族連れが大勢やってくる。

ここで作られるヨーグルトは、一般のものより濃厚で深い風味があり、掛け値なく美味しい。基本的にカタルーニャ州内でしか手に入らないのが残念だ。バルセロナへ行かれたら是非、食べてみて欲しい。普通のスーパーで売っている。



篠田有史
しのだゆうじ / Yuji Shinoda
1954年岐阜県生まれ。フォトジャーナリスト。24歳の時の1年間世界一周の旅で、アンダルシアの小さな町Lojaと出会い、以後、ほぼ毎年通う。その他、スペイン語圏を中心に、庶民の生活を撮り続けている。【写真展】富士フォトサロンにて『スペインの小さな町で』、『遠い微笑・ニカラグア』など。【本】「ドン・キホーテの世界をゆく」(論創社)「コロンブスの夢」(新潮社)、「雇用なしで生きる」(岩波書店)などの写真を担当。

1 マドリードへの出荷分のために、カスティーリャ語表記のラベルを貼る
2 作業は、できる人だけがする。無理はしない
3 クリーンルームでの箱詰め作業
4 「La Fageda」へ続くブナの森の小道
5 牛舎に隣接する搾乳場
6 昼食は障がい者もサポートする職員も一緒に
7 中央の広場。工場に併設してショップやカフェもある
8 音楽を聞きながらエサを食む牛たち



アントニオ・ヒル・デ＝カラスコ ―日本に恋して5年―

アントニオ・ヒル・デ＝カラスコは2012年から2017年、セルバンテス文化センター東京の館長として務めた。その5年間の職務内容をここにまとめる。

セルバンテス文化センター東京は2017年に10周年を迎え、今では日本におけるスペイン語圏文化の中心となっている。スペイン語のクラス、芸術に関する展覧会、言語や歴史に関する会議、科学シンポジウム、映画上映やコンサートなどを通し、スペイン語圏の文化の最新情報を日本の首都で日々紹介し続けている。

フラメンコへの情熱

この5年間はフラメンコ続きの年となった。何千人ものアマチュアのフラメンコダンサーやプロがセルバンテス文化センターのオーディトリアムでのプレゼンテーションやクラスやコンクールを行い、その芸術性にふさわしい栄誉を勝ち取り続けた。これは2012年から2017年のセルバンテス文化センター館長であったアントニオ・ヒル・デ＝カラスコが、アンダルシアの歌、踊り、音楽への造詣が深く、ユネスコ無形文化遺産であるフラメンコの大ファンかつ偉大なプロモーターであったことが大きく影響している。

去る6月29日に執り行われた彼の送別会では、東京在住の振付師でもあり、ダンサーのアントニオ・アロンソの演出のもと、大勢のスペイン人・日本人のアーティストが出演し、舞台は大盛況をおさめた。パーティーの最後で館長は、舞台に出てタラントスを踊り、館長自身のインスピレーションによって書き上げた詩やスピーチをアントニオ・アロンソ氏に捧げた。これは、週何日も壇上でスピーチをする役人としては異例なものであった。そして彼はスペインから送られた友人たちからのメッセージが読み上げられている5分の間、沈黙して耳を傾けた。ほとんどのメッセージは感謝と賛辞だった。なかでも一番飾り気なしに、親近感をもって館長を評したのは、日本サラマンカ大学友の会の会長を務める田中克之元大使がおっしゃった一言「アントニオ・ヒルはごっつえー男」だろう。

さらにフラメンコ関係者は、2016年に亡くなった画家であり、この深き芸術の偉大なプロモーターでもあった堀越千秋氏の名誉を称え、隔年ごとに「クンブレ・フラメンカ・デ・ハポン・堀越千秋」と名付けられたイベントを開催することで合意をした。

堀越千秋／本誌Vol.29で特集を掲載

Antonio Gil De Carrasco: Cinco años e

Antonio Gil de Carrasco hace un resumen de su gestión como director del Instituto Cervantes entre 2012 y julio de 2017.

El Instituto Cervantes de Tokio cumple diez años en 2017 y se consolida como el centro de la cultura hispanohablante en Japón. Clases de español, exposiciones de arte, congresos de idioma e historia, conferencias y simposios de ciencia, cine y conciertos mantienen presentes día a día la cultura de habla hispana en la capital japonesa.

Su pasión por el flamenco

Los últimos cinco años fueron también años de mucho flamenco. Los miles de aficionados y profesionales japoneses del arte jondo recibieron un merecido homenaje con constantes presentaciones, clases y concursos en el auditorio del Instituto Cervantes. Tuvo mucho que ver que el cante, el baile y el toque de Andalucía, declarados Patrimonio Cultural Inmaterial de la Humanidad por la UNESCO, tienen un gran aficionado y promotor en el director del centro entre 2012 y 2017, Antonio Gil de Carrasco.

Su despedida, el 29 de junio pasado, estuvo animada por un elenco de artistas españoles y japoneses dirigido por Antonio Alonso, coreógrafo y bailarín español afincado en Tokio. Al final de la fiesta, el director saliente bailó unos tarantos, dedicó a Antonio Alonso un poema de su propia inspiración y en una circunstancia inusual para un funcionario que pasa varios días a la semana subido en un escenario pronunciando discursos, estuvo callado durante cinco minutos mientras le leían mensajes de sus amigos enviados desde España. Eran casi todos agradecimientos y cumplidos. El más escueto de todos, y que resume la cercanía que inspira el homenajeado, lo pronunció el presidente de la Asociación “Universidad de Salamanca” en Japón, el ex embajador Katsuyuki Tanaka, quien dijo sin más que Antonio Gil era “un hombre cojonudo”.
Los flamencos, por supuesto, estuvieron de acuerdo pues como legado les deja un evento bienal bautizado Cumbre Flamenca Chiaki Horikoshi, en honor a su comisario, el pintor y gran promotor del arte jondo fallecido en 2016.

セルバンテス文化センターの貢献

新たなる赴任地アルジェリアへの出発前に、アントニオ・ヒルは自身の日本滞在の時代を振り返った。来日当時は、東の最果てのこの国にどこまで馴染めるか不安に思っていた。彼は自身のキャリアの大半を過ごしたアラブ諸国の暑さや人の温かみに慣れていたので、東京では1年もつかどうかと危ぶみ、当初アパートホテルに住み始めた。5年後、日本の大ファンになったことを公言する。誠実さ、礼儀、他者への敬意、これらの賞賛に値する日本人の美点を表した数々のエピソードを胸に秘め、帰国の途に着くこととなった。

アントニオ・ヒルは話の中で、よく「素晴らしい」とか「信じられないほどの」という最上級の形容詞を使い、セルバンテス文化センター東京のチームを「世界中で今までに統率したことのない最高のチーム」と表現する。イスラエル、レバノン、シリアやトルコといった深刻な政治紛争の真っ只中でセルバンテス文化センターを統率してきた彼の経歴を思えば、決して大げさではないだろう。これらの国の「戦争や武装蜂起、侵略」を掻い潜り、うまく出てこられた、と総じて彼は言う。

セルバンテスの制作チームの仕事はテレビの制作と同じで、違いはカメラがないということだけである。そして多くの場合、イベントのコンセプトや材料を探すことに長い時間をかけ、販促資料の印刷、招待状やその実現までの過程を決定する企画会議を繰り返す。ノーベル物理学賞受賞者の梶田隆章氏や、歌手のルス・カサルといった著名人を取り上げることも多々あるが、セルバンテスでは同じ活動を決して繰り返すことはなく、「イベロアメリカナイゼーション」をテーマにしたプロジェクトを遂行している。そこでは多国籍の連携と迅速な反応が要され、開場30分前までにすべてを調整しなくてはならないのだ。

ところでセルバンテス文化センターは、スペインの外務省が予算を決定し、文科省が戦略を構築する。スペインの経済危機に伴い、実はこの数年、大幅な予算削減に見舞われた。

2017年も政府からの交付金は低下を続けているが、世界43カ国にあるセルバンテス文化センターを総合すれば、収入は昨年度に比べると4.5％の増加が見込まれ、120億ユーロまでに達するだろうと、セルバンテス文化センター本部（マドリード）の総長であるフアン・マヌエル・ボネットが発表した。

enamorado de Japón

TEXTO=Gonzalo Robledo/ゴンサロ・ロブレド
TRADUCCIÓN=Yasuyo Hashimoto/橋本安代

Las actividades del Instituto Cervantes

Antes de su partida hacia su nuevo destino en Argelia, Antonio Gil nos hizo un recuento de su etapa en Japón, el país más al este en el mapa de su vida profesional y al que llegó sumido en dudas sobre cuánto le iba a gustar. Acostumbrado a la calidez y al calor de los países árabes, donde ha pasado gran parte de su carrera, creía que su etapa de Tokio iba a durar un año y empezó a vivir en un apartahotel. Cinco años más tarde se declara admirador de un país del que se marcha con un catálogo de episodios que confirman su admiración por la honestidad, la cortesía y el respeto típico de los japoneses.

En el habla de Antonio Gil surgen con frecuencia superlativos como espectacular o increíble, y cuando describe su equipo de trabajo en Tokio se refiere al “mejor equipo humano que he tenido en el mundo”. El calificativo no es nada banal si se piensa que ha dirigido el Cervantes en medio de graves conflictos políticos en países como Israel, Líbano, Siria o Turquía. En todos, asegura, salió bien librado de “guerras, intifadas e invasiones”.

La labor del equipo de producción del Cervantes solo se diferencia de la de un canal de televisión en la ausencia de cámaras. Consiste en un largo proceso de búsqueda de conceptos y materiales para los eventos, reuniones de planificación que muchas veces implican a personalidades como el premio Nobel de Física Takaaki Kajita o la cantante Luz Casal, diseño e impresión de materiales de promoción, convocatorias y realización. Nunca hay dos actividades iguales y debido a que el Cervantes está embarcado en un proyecto de “iberoamericanización”, la oferta de temas y los métodos de trabajo exigen coordinación multinacional y rapidez de reflejos para tenerlo todo listo media hora antes de que se abran las puertas al público.

Descrito a menudo como un gigante de dos cabezas, en referencia a que el ministerio de Asuntos Exteriores de España aporta el presupuesto y el de Educación y Cultura diseña sus estrategias, el Instituto Cervantes sufrió en los últimos años drásticas reducciones de presupuesto como consecuencia de la crisis económica en España.

Para 2017 siguen bajando las transferencias del Estado pero, aún así, los centros en 43 países de todo el mundo tienen previsto un aumento de ingresos del 4,5 por ciento

今年のセルバンテスの予算のほぼ半分は、スペイン語の授業や会場の提供、DELEスペイン語認定証、スペイン国憲法の知識や社会文化的知識に関する試験（略称CCSE）などの独自の活動による収入で賄われている。

日本におけるDELEは、セルバンテス文化センターの札幌から沖縄までカバーするネットワークを通じて誰もがアクセス可能となり、日本全国の人々のおかげでさらなる成長を遂げたと、アントニオ・ヒルは語る。

また、セルバンテス文化センターではイベント用の会場提供のみならず、他国の欧州文化センターに教室の貸し出しも行っている。今年はドイツの文化センターであるゲーテ・インスティトゥートが赤坂にある彼らの建物の改装工事のため、工事の期間中、セルバンテスの教室を使用している。

セルバンテスの基本的役割は、世界550万人ものスペイン語を母国語とする人々や、外国語としてまた第2外国語として学ぶ人々にスペイン語を教えることである。アントニオ・ヒルが東京の館長を勤めたこの5年で彼は、定年退職後の人々、ヒスパニック系の子どもたち、ブラジルの子どもたち、大学生などといった日本におけるスペイン語学習者の幅を広げ、日本における新たな市場を開拓した。

休暇でスペインに旅行に来たり定年後にスペインに移住したりするイギリス人と異なり、日本人がスペイン語を勉強する必要性は低いと言えるかもしれない。しかし、フラメンコ、サルサ、サッカーチーム、特定の国の歴史、ロマネスクの歴史など文化的関心がきっかけとなり、スペイン語を始める人が多いと館長は言及する。

セルバンテスのチームは最初にまず、スペイン語を学びたい在日ヒスパニックの子どもたちに着目した。さらにブラジル領事館の協力を得て、日本にある70ものブラジル人学校に通う生徒たちに、2年間にわたり、スペイン語のセッションを行った。

日本におけるセルバンテスの中期目標の1つとしては、スペイン語を初等教育から取り入れ、日本の教育機関に、ドイツ語、フランス語、イタリア語と同様にスペイン語を認知されるよう努めるというものがある。

日本で最初のスペイン語学科が開設された東京外国語大学との協定は、スペイン語圏およびスペイン語話者を国内に持つ各国との連携強化という、国際的な任務の一部に加えられる。ほかにも、セルバンテスはコロンビアのカロ・クエルボ研究所、メキシコのメキシコ国立自治大学（UNAM）ペルーのインカ・ガシラソ研究所などと協定を結んでいる。

アントニオ・ヒル・デ＝カラスコ

―日本に恋して5年―

hasta los 120 millones de euros, según anunció en Madrid el abril pasado el director del Instituto Cervantes, Juan Manuel Bonet.

Casi la mitad del presupuesto de este año se genera en ingresos por actividades propias como clases, cesión de espacios, el diploma de español DELE y la prueba de conocimientos constitucionales y socioculturales de España (CCSE, por sus siglas).

La certificación lingüística DELE en Japón ha crecido gracias a que los habitantes de todo el archipiélago la pueden hacer a través de una red de centros que van desde Sapporo a Okinawa, según explica Antonio Gil.

Además de ceder salas para eventos, el Instituto Cervantes arrienda a sus homólogos europeos espacios para clases. Este año el centro cultural alemán Goethe-Institut utilizará las aulas del Cervantes mientras terminan las reformas en su propia sede en el barrio de Akasaka.

La función esencial del Cervantes es enseñar un idioma que hablan como lengua materna, segunda o extranjera, unos 550 millones de personas en todo el mundo. En la etapa de Antonio Gil se han identificado nuevos nichos de mercado de usuarios en Japón como los jubilados, los hijos de hispanos, los niños brasileños y los universitarios.

Al contrario de los ingleses que van de vacaciones regularmente a España o se retiran allí, el japonés no tiene necesidad de aprender el español, explica el saliente director. Añade que las motivaciones para estudiarlo son eminentemente culturales como el gusto por el flamenco, la salsa, un equipo de fútbol, la historia de un país determinado o, en los casos más inéditos, el interés en el arte románico.

El equipo del Cervantes empezó a buscar nichos entre los hijos de hispanos que querían aprender español. Además, en colaboración con el consulado brasileño, concertaron sesiones de idioma español durante dos años para los alumnos de los 70 colegios brasileños en Japón.

Entre los objetivos a medio plazo del Cervantes en Japón está hacer que el español se enseñe desde la primaria y que el idioma sea reconocido por las autoridades de educación niponas como lengua de acceso a la universidad al igual que lo son ahora el alemán, el francés y el italiano.

El acuerdo de colaboración con la Universidad de Estudios extranjeros de Tokio, donde se fundó el primer departamento de español de Japón, se suma a la tarea global

言語を監督する機関の絶対的使命として、セルバンテスは、言語学者や専門家、学生たちに理論や知識を提供する場となる日本スペイン語・スペイン語圏文化国際会議の開催を始めた。2015年に開催された第2回会議では、コロンビアにおける口語の中でのtúやusted、vosといった変化などの専門的研究を取り上げたが、それだけに留まらず、メキシコにおけるスペイン語の将来というテーマにも触れた。

第3回会議は今年開催される予定だったが、スペインと日本の外交関係樹立150周年の記念イベントの一部として組み込まれることが決まったので、2018年に持ち越されている。

最後に、定年についてアントニオ・ヒルは、定年後の夢は執筆活動と自身のアラビア語とトルコ語の知識を活用しNGOに協力することだと語る。「小船でやってくる不法移民の人々の生活向上の手助けをするか、または自国へ帰るよう導く」。定年後も一生現役で働き続け、社会に貢献する多くの人々を日本で見て、そうありたいと願ったということだ。その一方で、彼は同胞の詩人フェデリコ・ガルシア・ロルカやイギリス人画家ウィリアム・ホガースなど、反権力なアーティストを賞賛する。また、外交官でありスペイン語研究者であった林屋永吉氏を深く尊敬している。彼の栄誉、優雅さ、優しさ、さらにはスペインと祖国・日本への愛国心を高く評価して、アントニオ・ヒルはこのように結論を述べた。

「林屋氏はこの2カ国とその2つの文化に愛情を注いでいた。私は将来、歳をとったら、彼のようになりたいのだ」

終

Antonio Gil de Carrasco / アントニオ・ヒル・デ＝カラスコ

Nació en Granada en 1954. Escritor y periodista. Doctor en Letras, Licenciado en Filosofía y Letras, Diplomado en Educación General Básica. Fue director del Instituto Cervantes de Tokio (del 2012 al 2017).

1954年グラナダ生まれ。作家、ジャーナリスト。文学博士。哲文学部卒業。教職課程履修。
セルバンテス文化センター 東京(日本)前館長(2012年-2017年)。

Gonzalo Robledo / ゴンサロ・ロブレド

1958年南米コロンビア、ペレイラ生まれのジャーナリスト/プロデューサー。1981年より東京在住。Euronews、Olympic Channel、Movistar、RTVEスペイン国営テレビなど国際メディア向けに、ルポタージュやドキュメンタリーなど数々のテレビ番組の監督・制作・プロデュースを手掛ける一方、スペインのEl País紙やコロンビアのEl Espectador紙などの主要紙に多くの記事を寄稿。日本国内では、ヒストリーチャンネル・ジャパン、BS朝日、日経BP社などと映像、出版で協力。

Antonio Gil De Carrasco: Cinco años enamorado de Japón

de reforzar alianzas con países hispanohablantes similares a las pactadas con el Instituto Caro Cuervo (Colombia), la Universidad Autónoma de México (UNAM) y el Inca Garcilaso de Perú.

Como es de rigor en una institución que vela por el idioma, el Cervantes ha empezado a celebrar el Congreso Internacional sobre el Español y la Cultura Hispánica en Japón, un festín de teorías y conocimientos para lingüistas, expertos y estudiantes. En el segundo congreso, celebrado en 2015, se tocaron temas de interés general como el futuro del español en México y la dificultad de traducir literatura japonesa al español, además de investigaciones más especializadas como la alternancia del tú, el usted y el vos en el habla colombiana.

La tercera edición del Congreso, que se debería celebrar este año, ha sido pospuesta hasta 2018 para que forme parte de las celebraciones de los 150 años de relaciones diplomáticas EspañaJapón.

Cuando se habla de jubilación, Antonio Gil explica, que su sueño después de retirarse, es escribir y colaborar con ONGs aprovechando sus conocimientos de árabe y de turco.“Para ayudar a los que vienen en patera, darles una vida mejor o a orientarles si vuelven a su país”. La idea de seguir siendo útil a la sociedad hasta donde sea posible la reforzó en Japón donde quedó impresionado viendo la gran cantidad de personas activas hasta sus últimos años. Y aunque siempre ha sido admirador de artistas rebeldes como su paisano Federico García Lorca o el pintor William Hogarth, se decanta por Eikichi Hayashiya el diplomático e hispanista que le cautivó por su honor, su elegancia, su dulzura “y el cariño hacia mi país y al suyo”.

“Hayashiya irradiaba amor hacia los dos países y hacia las dos culturas. Por eso, digo, a mí de mayor me gustaría ser como él”, concluye.

スペイン留学.jp

「スペイン語」留学しょ!

語学を習得するにはしっかり勉強することも大事ですが、欧米ではバカンス感覚で語学留学し、スペイン語を学んでいる人もたくさんいます。スペイン語圏に行ったら、思い切り楽しみましょう!

芸術の街バルセロナでアートに触れたい!

ガウディや中世ゴシック様式の建築に触れながらスペイン語を学べます。雰囲気の異なる4つの地区は、どこを歩いても飽きることがなく、ビーチも近く夏の滞在にもおすすめです。

バレンシアで地中海リゾートを満喫!!

「火祭り」や「トマティーナ」などで有名なお祭りが開催される、スペイン第3の都市バレンシア。地中海性の温暖な気候でとても過ごしやすく、ビーチリゾートとしても知られています。また、パエリア発祥の地でもあります。

¡Hola caballo!

¡Vamos a España!

スペインは食べ物も美味しく、観光で訪れて、どこに行っても満足に楽しめる国です。また、人々が陽気で明るいことも、スペインの大きな魅力の1つです。

日本からのサポートで安心です!

英語もあまり話せないので不安もありましたが、スペインの方も英語が話せないのでその不安を持っている人は安心してほしいです。困ったことがあれば絶対に誰かが助けてくれます。また、ネットを使えば色々な情報も出てきます。アパートなどの不備も直接現地のスタッフに言えないときはスペイン留学.jpさんに連絡をして、助けて頂きました。(by A.Sさん)

¡Paella!

ピンチョス

美食のバスクであこがれのバル巡り!

何よりの楽しみはやはりこれ。ワインが安い上に、どこのバルもタパスが美味しくお値打ちです。留学でのお楽しみの時間です。

サン・セバスティアンにホームステイ。ホストマザーが教えてくれたバル、レストランの全てが本当においしかったです。地元の人の情報はやはり強力! (by T.Mさん)

フラメンコキ!

アンダルシア地方で本場のフラメンコを学ぶ。

フラメンコの発祥の地としても知られ、世界中からたくさんのフラメンコ留学生が滞在します。セビリャーノと呼ばれる地元の人々はとても気さくなので、すぐに仲良くなれるでしょう。また、世界遺産の大聖堂やアルカサルなど、歴史的建造物が多いのも魅力。

陽気なマリアッチのリズムにのせてメキシコへ

太陽にサボテン、陽気で明るい人たちがたくさんいます。色鮮やかでかわいい雑貨や手工芸品が有名で、世界でもトップクラスの170もの博物館や美術館があります。

悠久の文明を感じにペルーのマチュピチュへ

「空中都市」マチュピチュやナスカの地上絵などの大規模な遺産が多数残されています。国内を旅するうちに自然界、建築、美食、民族文化のどの視点から見ても、この国が驚く程の多様性に満ちていることに気づくでしょう。

¡Vamos a Latinoamérica!

ラテンアメリカといえば、陽気な人々、美しいカリブの海、マヤ文明、世界遺産などがすぐに思い浮かびます。5億人を越える人々が暮らし、自然、民族、文化が魅力的です。それぞれの国や地域ごとに豊かな個性をもち、多くの観光客を惹きつけます。

列車の旅も壮大だ！

変わりだした キューバを体験するには今がチャンス

長い間アメリカと国交を断絶していたことで、古き良き街並みが保存されているキューバ。首都ハバナの旧市街にはスペイン統治時代の美しい建物が残されています。この国へ来たら、サルサ好きでノリが良く、底抜けに明るい人たちが迎えてくれます。

冒険の旅、あしをのばして、イースター島へ！ スペイン語でイスラ・デ・パスカ!

タンゴ♪

情熱が溢れだすアルゼンチンタンゴを学びにやってきたのだ

大国アルゼンチンは見所がいっぱい!イグアスの滝やアンデス山脈など美しく雄大な自然に恵まれ、アウトドアスポーツも楽しめます。そして、心と感情をこめて踊るタンゴの本場。男性はより男性らしく、女性はより女性らしく、個性を引き出しながら、魅力的な踊り方を学ぶことができます。

シニアの方も行けます！

留学のきっかけは、「大人の人でも行けますよ!」というスペイン語教室の先生の一言。最初は、本当にシニア世代がスペイン語を学び、ホームステイまでしているのか半信半疑でしたが、実際行ってみるとスペインの語学学校には年上のお姉さまやお兄さまもいっぱい。もう50歳と思っていましたが、まだ50歳!これからもチャンスは何度もある、と力が湧いてきました。(by S.Kさん)

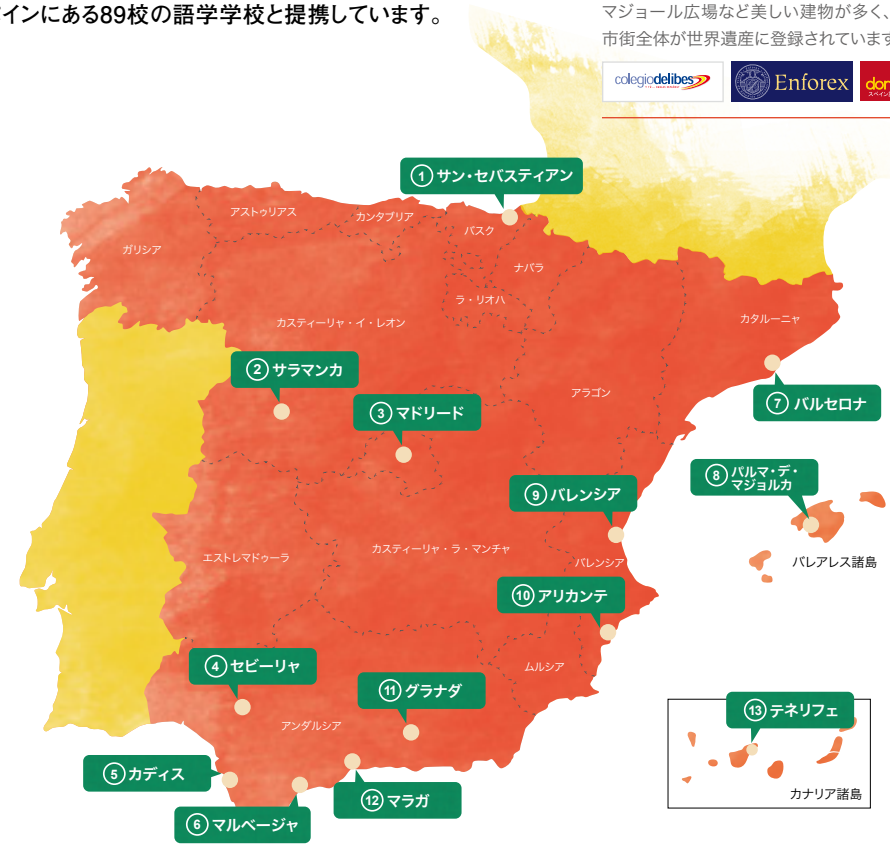
スペイン留学.jp

行きたい場所と学校探し!

留学準備の第一歩は、学校を探すことから始まります。
国ごとに異なる特色を持った魅力溢れるスペイン語圏。
お気に入りの街が見つかれば、より充実した留学生活に!

España

スペインにある89校の語学学校と提携しています。



❶ サン・セバスティアン
San Sebastián

バスク地方独自の文化が息づく街。「美食の都」として有名で、美味しい魚介類やピンチョスが堪能でき、数多くのバルが軒を連ねる通りはいつも賑わっています。

❷ サラマンカ
Salamanca

1218年に創立されたスペイン最古の大学がある学生の街。カテドラル、大学、貝の家、マジョール広場など美しい建物が多く、旧市街全体が世界遺産に登録されています。

❸ マドリード
Madrid

プラド美術館や王宮など見所いっぱいのスペインの首都。ショッピングやバル巡り、アート観賞も楽しめます。スペインの中心に位置し他の都市へのアクセスも良好。

❹ セビーリャ
Sevilla

太陽と青い空がのスペイン南部、アンダルシア地方にある街。少し足を延ばすと、絵ハガキのような白い村が点在し、陽気でのんびりとした空気を肌で感じることができます。

❺ カディス
Cádiz

古くから貿易の拠点として栄え、西ヨーロッパで最古の街といわれる。夏は海水浴やウォータースポーツも楽しめます。また好天の多い恵まれた気候も特徴です。

❻ マルベージャ
Marbella

コスタ・デル・ソルの中でも特に人気がある高級ビーチリゾート。美しい公園や庭園、世界トップクラスのゴルフコース、絵のように素晴らしい景色が広がる旧市街があります。

❼ バルセロナ
Barcelona

独自の歴史と文化を育んできたカタルーニャの都。ガウディやダリなど数多くの著名人を輩出。「芸術の街バルセロナ」には、今も至る所に多くの芸術作品が残されています。

❽ パルマ・デ・マジョルカ
Palma de Mallorca

バレンシアの東約80kmの地中海沖合にあるバレアレス諸島で最も大きな島。晴天の日が多く、天候と美しい自然に恵まれ「地上の楽園」と呼ばれる人気のリゾート地です。

❾ バレンシア
Valencia

「火祭り」とパエリア発祥の地として有名な、スペイン第3の都市バレンシア。地中海性の温暖な気候で過ごしやすく、ビーチリゾートとしても知られています。

❿ アリカンテ
Alicante

海と山に囲まれ、美しいビーチが点在する都市アリカンテ。コスタ・ブランカと呼ばれる地中海の海岸沿いに位置し、1年を通して穏やかな気候で知られています。

⓫ グラナダ
Granada

アルハンブラ宮殿のある世界的に有名なグラナダはアラブ文化の名残を留める古都。大都市にはない落ち着いた美しい街並みが素晴らしく、訪れる価値があります。

⓬ マラガ
Málaga

コスタ・デル・ソルの中心地として有名なリゾート地。ピカソの出身地としても有名で、街にはピカソの生家や美術館もあります。国際空港があり、便利なアクセスも魅力。

⓭ テネリフェ
Tenerife

大西洋にあるカナリア諸島に属する島。年間を通して暖かく、常春の島とも呼ばれます。毎年2〜3月行われるカーニバルは世界的に有名。島の至る所でパレードが見れます。

手続きはカンタン! >>>

まずは国・都市の情報収集をし、行き先や学校、滞在期間を決めましょう。学校のコースや滞在方法など、なんでもご相談ください。カウンセリングから入学手続き代行、ご出発までサポートしますのでご安心下さい。代行手数料は無料です。

1 情報収集・カウンセリング

「何からはじめればいいの?」「どの街がおすすめ?」「費用はどれくらい?」など漠然とイメージされている留学プランや、目的・期間・ご予算など、まずはお気軽にご相談下さい。

2 行き先・学校・期間を決める

どんな留学生活を送りたいかをイメージしてみましょう。都会で学びたい、海がある街が良いなど自分に合った街を選ぶと留学生活もさらに充実!

Latinoamérica

中南米にある11ヵ国21都市の語学学校と提携しています。

① メキシコ México

首都はメキシコシティ、北アメリカ南部に位置する連邦共和制国家。北にアメリカ合衆国、南東にグアテマラ、ベリーズと国境を接し、西は太平洋、東はメキシコ湾とカリブ海に面している。スペイン語圏において最も人口の多い国で、マヤやアステカの遺跡など歴史的な見所がたくさんあります。

International House Riviera Maya リビエラ・マジャ校

donQuijote グアナファト校、オアハカ校
プラヤ・デル・カルメン校

③ グアテマラ Guatemala

グアテマラは古代マヤ文明発祥の地であり、紀元前2000年には、すでに人々は生活を営み、アメリカ大陸で最も発達した文明のひとつとなりました。この国の特徴は人口の大半が先住民とメスティソ（混血）の子孫だということ。中南米諸国の中でも先住民人口の比率が特に高い国です。

donQuijote アンティグア校

⑤ コスタリカ Costa Rica

コスタリカは南西部で太平洋、北東部でカリブ海に面しており、北方でニカラグア、東方でパナマとそれぞれ国境を接しています。人口450万ほどの小さな国でありながら、中米で1人当たりの国民総生産が最も高い国。また国土の1/4を自然保護区に指定しており、環境保護に力を入れています。

donQuijote サント・ドミンゴ・デ・エレディア校
プラヤ・ハコ校

⑥ コロンビア Colombia

コロンビア共和国、通称コロンビア、首都はボゴダ。南アメリカ北西部に位置する共和制国家です。ブラジル、メキシコに続き、コロンビアは中南米で第3位に人口が多い国です。主要産業はコーヒー、バナナ、さとうきび、じゃがいも、米、熱帯果実、石油、石炭、エメラルドなど。

International House Bogotá ボゴタ校

donQuijote ボゴタ校
カルタヘナ・デ・インディアス校

⑦ エクアドル Ecuador

エクアドルとはスペイン語で赤道を意味し、その名の通り赤道直下に位置します。国民の大半がメスティソ（混血）または原住民の子孫。小さな国ながら、積雪した火山、アマゾンの熱帯雨林など地形は非常に豊か。ホエール・ウォッチング、カヤックなど多岐に渡るアクティビティが体験できます。

donQuijote キト校

⑧ ペルー Perú

南アメリカ大陸の太平洋沿岸中部に位置するペルー共和国。かつてはインカ帝国繁栄の地であり、スペイン植民地時代にも南アメリカの政治や経済、文化の中心として栄えた歴史を持つ。ペルーには世界的に有名なマチュピチュ、ナスカ、モチェ、インカ文明の魅惑的な遺跡が多く残っています。

donQuijote クスコ校

⑨ ボリビア Bolivia

ボリビアの国名は、独立運動の英雄シモン・ボリーバルの名にちなんだもの。世界で1番標高の高い町ラ・パスや世界一標高が高く泳ぐことができるチチカカ湖があります。ボリビアは南米でも貧しい国のひとつですが、魅力的な習慣と伝統が豊かな文化を作り上げています。

donQuijote スクレ校

② キューバ Cuba

キューバは西インド諸島最大のキューバ島とその属島フベントゥ島などのサンゴ礁の小島群からなる社会主義共和国です。1492年にコロンブスが到達して以来、スペインによる植民地支配下に入りましたが、1898年の米西戦争におけるスペインの敗北を機に、1902年に独立を達成しました。

donQuijote ハバナ校
サンティアゴ・デ・キューバ校
トリニダ校

④ ドミニカ共和国 República Dominicana

ドミニカ共和国は1492年コロンブスの第1回航海で発見され、スペインの植民地開発が初めて行われた地です。西側で国境を接するハイチがフランスの影響を強く受けているのに対して、ドミニカ共和国はスペイン的要素と20世紀以降のアメリカ的要素が多く見られます。

donQuijote サント・ドミンゴ校
ソスア校

⑩ アルゼンチン Argentina

ブラジルに次ぐ南アメリカ第2の大国。国民の大半はヨーロッパからの移民の子孫です。この国の特徴はイグアスの滝、アンデス山脈、パンパス平原や砂漠など自然の恩恵を存分に受けていること。美しい地形のアルゼンチンはアウトドアスポーツが好きな人にとって最適な国です。

donQuijote ブエノスアイレス校
バリローチェ校
コルドバ校
メンドーサ校

⑪ チリ Chile

南北に細長く伸びる特徴的な国土のチリ。アルゼンチンやウルグアイと同じく、ヨーロッパからの移民の子孫が大半を占めています。ビーチや活火山、アンデス山脈と豊かな自然に囲まれています。チリはその細長い地形から気候も地域によってかなり差があります。

donQuijote サンティアゴ・デ・チレ校

3 コース・滞在方法を決める

授業料などは公表している正規の料金を、現地通貨のままご案内しています。滞在方法は、ホームステイや共同アパート（ピソ）など、ご自分にあった滞在スタイルをお選び下さい。

4 手続き代行 申込書の記入

指定の申込書にご記入の上、スペイン留学.jpへご提出下さい。お申込み内容を確認後、正式に学校への申込み手続きを開始。お申込書の記入は日本語だけでOK！

5 渡航準備

航空券や保険、また学生ビザが必要な方は、申請に必要な書類を集めて所定の機関へ提出します。
※ビザの申請代行や航空券、海外旅行保険などの手配はサポートに含まれません。

6 留学費用のお支払い

留学費＋海外送金費（6,500円）を日本円で指定口座へご入金下さい。
外貨建ての金額は請求書発行日のTTSレートを基準に換算します。

出発

スペイン留学.jp

¡Vamos a España y Latinoamérica!

スタッフ視察レポート México

スタッフM
滞在都市：メキシコ / プラヤ・デル・カルメン
滞在期間：2017年6月19日〜6月23日
学校：IHリビエラ・マジャ校

メキシコにはいくつかの都市に語学学校がありますが、
今回はマヤ文明が栄えた土地、ユカタン半島にある、
プラヤ・デル・カルメンの学校に視察へ行ってきました。

語学学校について

カンクンからバスで1時間。IHリビエラ・マジャはカリブ海らしい、とても開放的でのんびりとした雰囲気の学校です。授業は平日の午前9時半から午後1時まで。私が参加したクラスには、スイス人の留学生が2人いました。先生はとても明るく優しい人でしたが、毎日きっちり宿題も出されます。天気が良い日には「日光浴しながら授業したい！」とスイス人学生が提案し、中庭のテーブルで授業をしたことも。この中庭は食堂にもなっていて、1時間目の後は、先生や他の留学生と一緒に、毎日日替わりでメキシコ料理を食べました。授業が終わった午後からは、学校から徒歩5分のビーチまで泳ぎに行ったり、バスで周辺の観光スポットに出かけたりと、時間があるので有意義に過ごせます。私は受付スタッフさんの協力で、学割でトゥルム遺跡&シェルハ（シュノーケリングの他、さまざまな遊泳ができる海洋公園の1つ）ツアーを予約しました。カリブ海で好きなだけ泳ぐのは最高に気持ちが良かったです！トロピカルなビーチや、マリンスポーツが大好きな方にとって、ここは夢のような場所だと思います。

平日の夕方は学校主催のアクティビティが毎日用意されていて、私はメキシコ料理の作り方を教えてもらえるClase de Cocinaに参加しました。このとき、モレというチリ入りチョコレートソースがメキシコの家庭料理には欠かせないことを知ったのでした。

宿泊先について

現地でホームステイの部屋を提供しているご家庭を訪問しました。どの部屋も、南国らしいカラフルで明るい作り。浴室とトイレが部屋ごとについている家もあります。やっぱり彼らはメキシコ人なのでとてもフレンドリー。わからないことは何でも相談できます。プライベートな空間でゆっくり休むことも、中庭や屋上でホストと一緒にお茶しながら、スペイン語を練習することもできます。一緒にビーチに行ったり、「死者の日」に仮装して街に出かけたり……ホームステイをすると、美味しい物・伝統・名所・愉快なイベントなど、現地のいろいろな情報をホストが教えてくれるので、滞在先の魅力をたっぷりと堪能できます！

また、学校から歩いて1分くらいのところに、学生寮があります。とても清潔な寮で、部屋も広く、毎日タオルとシーツ交換、掃除もしてくれます。近くには深夜の1時まで開いているウォールマーケットや、コンビニがあり、食料品や日用品はすぐに買いに行けます。海外で夜に出歩くのは危険といわれますが、プラヤ・デル・カルメンは例外です。治安レベルはカンクンと同様で安全です。みんな気ままにビーチに遊びに行ったり、夜遅くまでレストランやバーで美味しいお酒を飲んだりと、好きに過ごしていました。

スペイン語圏の人々はとにかくお喋りなので、滞在先で積極的に会話に参加すれば、語学力はどんどん伸びます。またスペイン語は国際言語なので、この言葉1つでさまざまな可能性が広がりますよ！私も今回のたった1週間の短い滞在で、メキシコ人のほかホンジュラス人やコスタリカ人との出会いもあり、彼らの国のことも教えてもらいました。もちろん、語学学校に通いながらでも、普段の旅行と同じくらい観光も楽しめます。皆さんも、旅行ついでに留学して、スペイン語を習得しませんか？現地の人たちと交流しながら、一生ものの思い出を作ることができます！

学校情報

今回訪れたメキシコの語学学校を紹介。
この他にもラテンアメリカ各国にたくさんの語学学校がありますのでお気軽にお問い合わせください。

International House Riviera Maya

インターナショナルハウス
リビエラ・マジャ校
（プラヤ・デル・カルメン）

- ビーチまでは徒歩5分
- 茅葺屋根の下、屋外の中庭でコース受講が可能
- プライベートレッスンあり

スペイン・中南米への留学は
スペイン留学.jp

ご希望に合った学校選びや、プランの作成など幅広くお手伝いしております。漠然とイメージされている留学プランや目的・期間・ご予算など、まずはお気軽にご相談ください。

資料請求
お問い合わせ

www.spainryugaku.jp
info@spainryugaku.jp

携帯・スマートフォンからはこちらへ

4都市にご相談窓口
大　阪 ☎ 06-6346-5554　東　京 ☎ 03-6869-6435
名古屋 ☎ 052-766-6406　福　岡 ☎ 092-517-9535
受付時間：月〜土 8:30〜21:30　有限会社 ADELANTE

¡Vamos a hablar español!

スペイン語で話そう

Lección 12

〜が痛いです。
Me duele ...

体調が悪いときの表現

¡Hola! みなさん、こんにちは。今回は「〜が痛いです」という、体のどこかが痛いときの言い方を学びましょう。
Lección 8 で取り上げた「Me gusta ...（〜が好きです）」と同様、主語と目的語が日本語の文とは逆になります。

体のどこかが痛いときの言い方・尋ね方

間接補語人称代名詞		doler動詞（意味：痛みを与える）	主語	
Me	私に	duele 3人称単数	la cabeza	頭が
Te	君に		la garganta	喉が
Le	彼・彼女、あなたに		el estómago	胃が
Nos	私たちに	duelen 3人称複数	los ojos	眼が
Os	君たちに		las muelas	（奥）歯が
Les	彼・彼女たち、あなたたちに		los pies	足が

¿Qué te duele? 君はどこが痛いのですか？
直訳すると、「何が君に痛みを与えるのですか？」となります。

例1）**Me duele la cabeza cuando me levanto por la mañana.** 私は朝起きると頭が痛い。
直訳すると、「頭が私に痛みを与える」（＝私は頭が痛い）となります。

例2）**¿Qué te duele?** どこが痛いの？ ― **Me duelen los pies.** 僕は両足が痛い。

＋αで覚えよう！【 顔・体の部位 】

- 頭 cabeza
- 顔 cara
- 首 cuello
- 目 ojo
- 耳 oreja
- 鼻 nariz
- 口 boca
- 喉 garganta
- 歯 diente
- 舌 lengua
- 体 cuerpo
- 肩 hombro
- 胸 pecho
- お腹 barriga
- へそ ombligo
- 背中 espalda
- 腰 caderas
- 腕 brazo
- 肘 codo
- 手 mano
- 指 dedo
- 脚 muslo
- 膝 rodilla
- 足 pie
- 血 sangre
- 骨 hueso
- 髪 pelo
- 皮膚 piel
- 爪 uña
- 脳 cerebro
- 胃 estómago
- 肺 pulmón
- 心臓 corazón
- 腸 tripa
- 筋肉 músculo
- 神経 nervio

スペイン語 ADELANTE www.adelante.jp

スペイン語教室 ADELANTE
・一般・旅行・商業・DELE 検定対策・プライベートなど目的やペースに合わせて選べるコース
・ネイティブ講師だからプチ留学気分で自然なスペイン語がマスターできる！
・振替ができるので忙しくても安心！
・月謝払い OK！
無料体験レッスン 教室見学など 随時受付中！

スペイン語教室 ADELANTE
〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田 2-5-8 千代田ビル西別館 2 F
TEL: 06-6346-5554 FAX: 06-6110-5122 www.adelante.jp

AVANZAMOS A1
- 日本の学習事情を考慮して作られた西語で西語を学ぶ入門者向けテキスト
- 個人授業 / グループ授業 使用可
- 充実の 104P（オールカラー）・CD 付
- ¥1,944（税込

アデランテショップで好評販売中！
www.adelanteshop.jp

使えるスペイン語を学ぼう

Español práctico vol.6

旅行や留学で使える実践的なスペイン語を学ぶコーナー。
第６回では、携帯電話の請求書を例に、
支払いに関するスペイン語を学びましょう。

携帯電話代の請求書

現地生活する上で、支出の管理は欠かせません。
今回は携帯電話を契約すると発行される、請求書（料金明細内訳書）を見てみましょう！

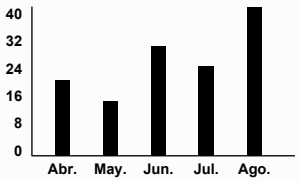
Botafone Móvil

Factura
Teléfono : 012345678

1 Fecha de emisión : 15 Sep. 17
2 Período de consulta : **01 Ago. 17 - 31 Ago. 17**
3 Tipo de contrato: Básico Personal

4 Titular : **Adolfo Martínez Sánchez**
Calle de Embajadores, 67, 28012 Madrid

5 Histórico de la facturación



6 Forma de pago : Domiciliación bancaria
7 Entidad bancaria : Caja del Banco Santander
Número de Cuenta : *****000
8 Fecha de vencimiento : 30 Sep. 2017

9 Resumen de servicios

10 Llamadas	11 Cantidad	12 Duración	13 Importe
Llamadas nacionales	28	45m 19s	16,59
Llamadas internacionales	1	6m 36s	5,99
Mensajes	42		2,15
Internet hasta 100 Mb	87		8,00
Otros servicios			12,42
Descuentos			-11,00
Total			**34,15€**

14 Total (Base imponible)	34,15€
15 IVA (21%)	7,17€
16 **Total a pagar**	**41,3€**

1 発行日
2 請求年月
3 契約タイプ
4 契約者情報
5 料金の推移（月次）
6 支払い方法：口座引き落とし
7 銀行名、口座番号
8 支払い期日
9 料金内訳
10 通話料
11 利用回数 / 量
12 通話時間
13 金額
14 総額（税抜き）
base imponible＝課税対象所得
15 消費税
16 支払い総額（税込）

vocabulario

契約や支払いに関する単語です。
書類を受け取ったら、契約内容もしっかり確認しておきましょう。

factura	請求書	firmar	署名する、契約する	reclamar	要求する、抗議する
contrato	契約	domiciliar	銀行支払いにする	pagado	支払い済
oferta	特売、特別価格	renovar	更新する	impagado	未払いの
titular	名義人	anular	契約解除する	ventanilla	窓口

International House
San Sebastian

LACUNZA

サン・セバスティアンでスペイン語と文化を学ぼう！

ラクンサ・インターナショナル・ハウスは，スペイン北部
バスク地方のサン・セバスティアンにあります。

スペインとバスク，伝統と革新。
2つの文化が融合するサン・セバスティアンは，食文化で世界的に有名な街です。

サン・セバスティアンで，スペイン語と文化を学び，新しい味の体験を！

+25
年の実績

独自の文化

お問い合わせは

Lacunza International House
Camino de Mundaiz 8,
Entlo D, 20012
San Sebastián,
España

+34 943.32.66.80
info@lacunza.com
www.lacunza.com

lacunza.ihsansebastian
lacunzaih
lacunzaihss

D.E.L.E.試験準備コース4週間

インターナショナル・ハウス提携校

Diplomas de Español como Lengua Extranjera

Centro Acreditado

fedele
Federación de Escuelas de Español Lengua Extranjera

IALC
International Association of Language Centres

スペイン語講座 Lección 30

今回のテーマ

原因の接続詞porque等の表現について

Sobre la conjución causal *porque* y otras expresiones

今号では「原因の従属節」(Cláusula Causal)を見ていきます。原因・理由を表す表現は従属文の中で最も基本的なものです。スペイン語を覚えている幼児は複文の中でも早期にこれを習得するようです。ある研究によると原因のporque～は4歳ごろに習得するが，para que～(目的)，si～(条件)，aunque～(譲歩)などはずっと後になって覚えるそうです。読者のみなさんは幼児としてスペイン語を学んでいるわけではありませんが，原因文は中級者が早い段階で学ぶべき文法項目であることは間違いなさそうです。

それでは具体的な原因節の説明に入っていきましょう。何といっても原因の接続詞の代表は先ほども挙げたporqueです。

He comprendido muy bien la lección de hoy porque la profesora nos la ha explicado estupendamente.
今日のレッスンはよく理解できた。先生が見事に説明したので。

ただし，porque～の文は通常，複文の後半部にしか来ません。

×Porque la profesora nos la ha explicado estupendamente, he comprendido muy bien la lección de hoy.

ただし，質問に答える場合はもちろん文頭に来ます。

¿Por qué no viniste a la fiesta de mi cumpleaños?
なぜ昨日私の誕生パーティに来なかったの？
Porque tenía que cuidar a una niña.
子どもの世話をしないといけなかったので。

この場合でもporqueの前に“No pude ir a la fiesta de tu cumpleaños”が省略されていると考えることができますので，結局はporqueの節は後半に来ていることになります。

porなしでqueだけで軽く理由を表すこともできます。

Vísteme despacio, que tengo prisa.
ゆっくり服を着せてくれ。急いでいるので。

これは日本語の「急がば回れ」に相当する諺です。

次に原因を表すpuesです。現代語では通常，複文の後半にしか来ません。

¡No te rías, pues no se trata de ninguna broma!
笑うなよ。全然冗談じゃないんで。

続いて「～ので」を意味するcomoを取り上げます。comoは用法が多様な語ですが，原因のcomoとしては2つの大きな特徴があります。「como＋直説法」となることとcomo～の節が必ず前半に来るということです。porque～の場合は，原則として後置でしたのでちょうど反対の現象です。porque～とcomo～は，同じ原因節といっても意味も少し異なるのでこの2つを対比してみましょう。

Como siempre llegas tarde, me enfado contigo.
君はいつも遅刻するので僕は怒っているよ。
Me enfado contigo porque siempre llegas tarde.
僕は怒っているよ。なぜなら，君がいつも遅刻するからだ。

como～は後半で表現される内容の「前提」となっており，文全体のより重要な部分は後半部にあると言えるでしょう：君はいつも遅刻するので…→ 怒っているよ！

一方，porque～はよりはっきり理由を表しています。こちらの場合は，porque～の節の方が全体の文でより重要な感じがします：僕が怒っているのは… → 君がいつも遅刻するからだ！

ちなみにcomo～が複文の前半に来た場合で動詞が接続法であれば，条件節を疑ってみましょう。

Como llegues tarde de nuevo, me enfadaré contigo.
もし君はまた遅刻するなら僕は怒るよ。

comoに近いニュアンスを持つものにya queがあります。「～ので，～であるから」を意味します。

Ya que últimamente los días son largos, en mi familia cenamos tarde, a eso de las 10:00.
最近，日が長いので，うちの家族では遅く，だいたい10時ごろに晩御飯にする。

その他，dado que～，puesto que～などもya que～によく似た機能があります。これらは「過去分詞＋que」から成っています。つまり，元々は「que～が与えられると，想定されると」に由来します。例を見ておきましょう。

Puesto que el partido gubernamental no obtuvo la mayoría absoluta, formó gobierno de coalición.
与党は絶対過半数を取らなかったので連立政権を樹立した。

原因を表す接続詞句は他にもいろいろあります。

La obra quedó paralizada a causa de que hubo protestas de los vecinos.
工事は隣人の抗議があったために中断した。

No he podido hacer nada esta tarde debido a que mi ordenador está afectado por el virus informático.
パソコンがウイルスに感染したせいで今日の午後は何もできなかった。

La venta de nuestro producto se ha duplicado gracias a que una actriz famosa lo usa.
ある有名は女優が使ってくれるお陰で我々の製品は売上倍増した。

最後にporque節の内容が否定された構文を見てみましょう。例えば，

Pedro no trabaja porque esté enfermo, (sino porque es vago).
ペドロは病気だから働かないのではない(怠け者だからだ)。

否定のnoは複文全体を否定しています(noの射程がporque esté enfermoにまで及んでいます)。そして，porque以下の節内の動詞は接続法(esté)にしなければなりません。

porque以下が否定されていることを強調する場合，次のようにします。

Pedro no trabaja, no porque esté enfermo, (sino porque es vago).

つまり，trabajaの後でコンマを置くことによっていったん文を終わる(noの射程も終わる)のです。そして再度noをporqueの前に付けます。後続の節内はやはり接続法になります。

一見簡単に見える原因文もいろいろ考えてゆくと奥が深いことがわかったことでしょう。¡Hasta la vista!

仲井 邦佳 なかいくによし / Kuniyoshi Nakai
立命館大学産業社会学部教授。専門はスペイン語学。著書に『はじめてのエスパニョール』(共著、三修社)、『中級スペイン語―文法と演習―』(共著、同学社)などがある。

バルセロナで質の高いスペイン語コースを

International House Barcelona

スペイン語を学びながら、
観光をしたり友達を作ったりしませんか。

質の高い教師陣のもと実生活にすぐに活かせるコミュニケーション中心の楽しい授業を受けてみませんか。

世界中から集まる生徒達

バルセロナの中心地

お問い合わせ
日本人カウンセラー
佐藤朱美: asato@bcn.ihes.com

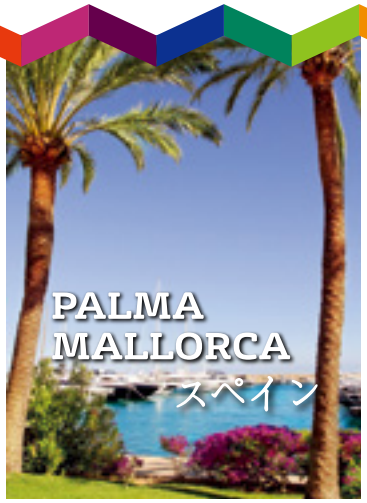
www.ihes.com/bcn

Centro Acreditado

fedele

ACCREDITED Eaquals Excellence in Language Education

右記の学校でも
スペイン語コースを
受けることができます。



PALMA MALLORCA
スペイン

BOGOTÁ
コロンビア

PLAYA DEL CARMEN
リヴィエラマヤ
メキシコ

International House VIVA Group
www.viva-group.info

ビジネス スペイン語

NIVEL 中級(B2)以上

Vol.11

前回はかなりチャレンジャブルな内容でしたが、引き続き経理・会計用語(términos contables)を使った表現をいくつか学ぶことにします。今回は特にビジネスに携わる方々にはとってさほど難しくはないと思いますので、気楽に取り組んで下さい。

伊藤 嘉太郎先生
Yoshitaro Ito
長年の海外経験を活かし、大学でのビジネススペイン語非常勤講師などを歴任。

☑ **専門用語はそのまま覚えることです。記憶していないと理解ができませんし、すぐ口にすることも難しいです。**

ejemplo 1

Los gastos de administración, al cierre del año fiscal de 2016, únicamente aumentaron un 5% respecto al periodo anterior, debido a la disciplina de gastos.

2016 年度決算での管理費は、経費の厳格化で前期比わずか 5%増だった。

ejemplo 2

Los gastos de personal cayeron un 10% hasta 8 millones de euros, lo que se supone un 65% del total de los gastos generales de administración.

人件費は 10%減少し 8 百万ユーロに抑えられた。これは一般管理費総額の 65%を占める。

ejemplo 3

La ganancia bruta se determina deduciendo el costo de los productos y servicios vendidos a partir de los ingresos generados por esas ventas.

営業総利益は、販売品とサービスの原価をその売上収入から差し引いたものである。

ejemplo 4

La ganancia de operación se obtiene restando de la ganacia bruta los gastos de operación. Cuando el valor de los gastos de operación sea mayor que el de la ganancia bruta, la diferencia será pérdida de operación.

営業利益は営業総利益から営業経費を差し引いたもの。営業経費の金額が営業総利益額を超えると、その差額は営業赤字となる。

ejemplo 5

La asamblea general ordinaria de accionistas de Grupo ZETA, decretó un pago de dividendos en efectivo de 35 pesos por acción, pagaderos a partir del próximo 3 de julio del año en curso.

ZETA グループの定例株主総会は 1 株当たり 35 ペソの現金配当支払いを決議した。配当支払いは来る本年 7 月 3 日より行われる。

経理・会計用語のみならず、企業の事業運営に関わる全ての分野での専門用語は、日本語、スペイン語を問わずすぐにはなかなか記憶できないでしょうから、スペイン語を使って仕事をしようとする方は、日常少しずつ覚える努力を続けて下さい。次回からは企業内のさまざまな部門を垣間見る形で有用な表現を取り上げることにします。

ejemplo 1

1. los gastos de administración : gastos generales de administración (一般管理費)とも表現される。単に「経費管理」はel control de gastos.
2. al cierre del año fiscal : 会計年度の締めで ⇔ (本)決算で。会計(事業)年度はel ejercicio anualともいう。
3. respecto al período anterior : 前の期間(事業年度)と比べ ⇒ 前期比。contra / frente a / comparado con も「〜比」の意味で使われる。
4. la disciplina de gastos : 経費の規律化 ⇒ 厳格な経費管理。

ejemplo 2

1. los gastos de personal : 人件費とは給与(sueldo)、福祉(prestaciones)、社会保険(cotizaciones)を含む人件費総額をいう。なお、一般に人事部は “el departamento de recursos humanos” だが、“el departamento de personal” も使われる。
2. hasta 8 millones de euros : この “hasta” は、「〜まで」というよりも、(減少して)「8百万ユーロで留まった」という意味。
3. lo que se supone : 前の文節の意味を受けて、「これは〜となる、〜に相当する」という表現。従って、“lo que representa” と置き換えることもできる。
4. del total : ここでは「総額の」という意味。

ejemplo 3

1. la ganancia bruta : 売上総利益、一般に粗利、荒利、マージンとも呼ばれる。
2. se determina deduciendo : 差し引いて決められる。
3. el costo de los productos y servicios vendidos : 販売された商品とサービスの原価。
4. los ingresos generados por esas ventas : 商品とサービスの販売により生み出された収入。
5. 営業総利益を計算式で表現すると:la ganancia bruta es ingreso total menos el costo de los bienes vendidos. 「営業総利益=総収入(売上)-販売品原価」、“menos” は「差し引く」こと、“bienes” は「財貨」、具体的には商品を表わす。

ejemplo 4

1. la ganancia de operación : 営業利益、ここでの “operación” は営業(事業)活動のことで、“explotación” も同義で使用される。
2. se obtiene restando de : 〜から差し引いて得られる。
3. los gastos de operación : 営業経費(ここでは一般管理費+営業活動費)。
4. sea mayor que el de la ganancia bruta : 営業総利益額より大きいと(上回ると)、“el” は “valor” のこと。
5. pérdida de operación : 営業赤字。“pérdida” は損失、欠損、赤字。同義語は “déficit”.

ejemplo 5

1. la asamblea general ordinaria de accionistas : 定例株主総会。臨時株主総会は “ordinaria” のところが “extraordinaria” となる。国によっては「定例」を省いて,単に株主総会 “asamblea general de accionistas” と称するところもある。
2. decretó : decretar 決議する、“decidir” と同義。
3. un pago de dividendos en efectivo : 現金での配当支払い。株で配当(株配)は、“en acciones”, または “en especie” と表現される。“pago en especie” は「現物支給」を意味する。
4. pagaderos : 支払うべき

もっと詳しく知りたい方は…
中級ビジネス スペイン語特別講座

【対象者】
現役のビジネスパーソンでビジネススペイン語力を高めたい方、将来スペイン語を使った仕事に就く予定・計画のある方、スペイン語のステップアップとして実践的なスペイン語学習を求める方

【講座内容】
ビジネス関連情報の読み取り方、顧客への自社業務・担当業務の説明、E-mail による社内外とのコミュニケーション等

【講座概要】
計 6 講座 (各 90 分)
定員:4 〜 5 名の少数クラス
(最小実施人数 3 名)
講師:伊藤嘉太郎
場所:スペイン語教室 ADELANTE
アクセス:JR 大阪桜橋口から徒歩 5 分

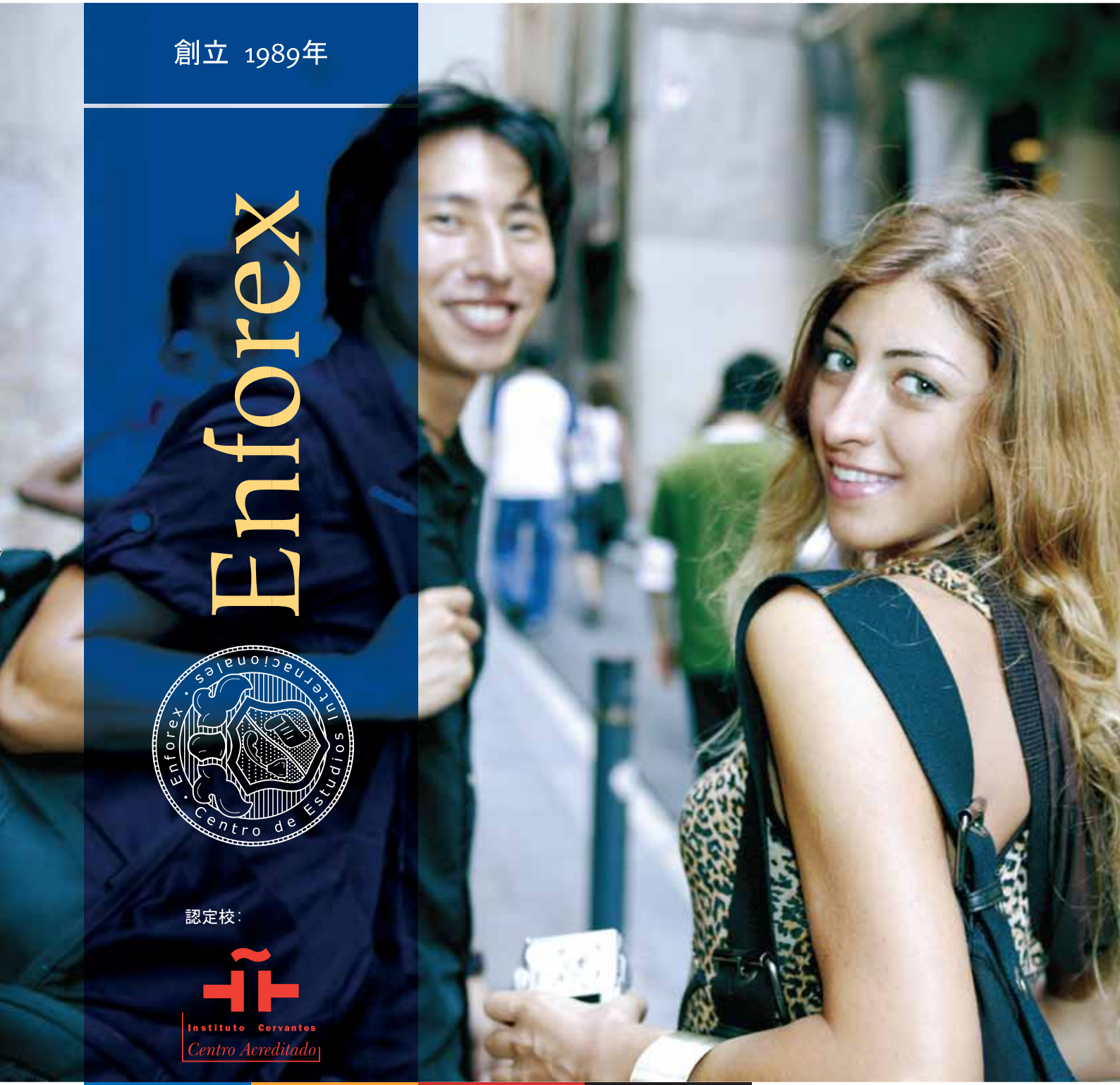
スペイン語 ADELANTE
www.adelante.jp

【お問合せ】スペイン語教室ADELANTE 〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田2-5-8 千代田ビル西別館2F TEL: 06-6346-5554 FAX: 06-6110-5122 www.adelante.jp

www.enforex.com

スペインとラテンアメリカにて

最先端を行くスペイン語学校



創立 1989年

Enforex

Enforex · Internacionales · Centro de Estudios

認定校:

Instituto Cervantes
Centro Acreditado

12
スペインの
アカデミック
センター

10
スペイン、
メキシコ、
コスタリカでの
サマーキャンプ

20
ラテン
アメリカの
研修都市

32
スペインでの
大学、
ファウンデーション
プログラム

ヘッドオフィス
Alberto Aguilera, 26 | 28015 Madrid
Phone: +34 91 594 37 76
Fax: +34 91 594 51 59
E-mail: asia@enforex.es

ideal education group

アリカンテ | バルセロナ | カディス | グラナダ | マドリッド | マラガ | マルベージャ | パンプローナ | サラマンカ | セビージャ | テネリフェ | バレンシア（スペイン）
アルゼンチン | ボリビア | コロンビア | コスタリカ | チリ | キューバ | ドミニカ共和国 | エクアドル | ガテマラ | メキシコ | ペルー（ラテンアメリカ）

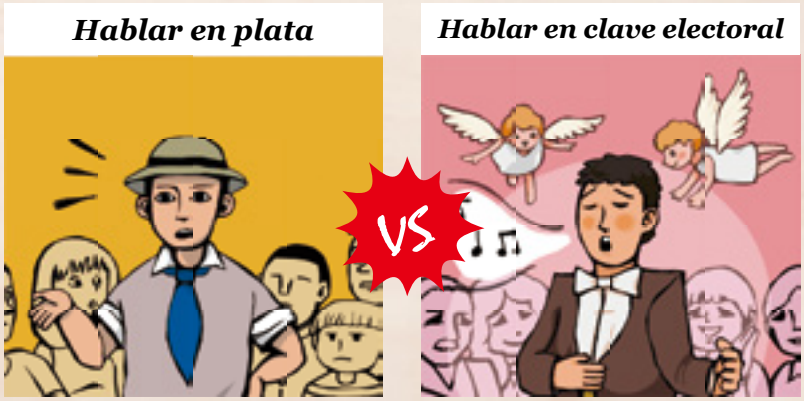
イラスト解説

スペイン語 慣用表現

vol.1

原案 / Francisco Torregrosa　翻訳・イラスト / Nagisa Miyata

スペイン語のユニークな慣用表現を学びましょう！
楽しいイラストと解説、例文付きでご紹介します。
今回は、正反対の態度を表した 4 対 8 個の対義表現です。



Hablar en plata
単刀直入に話す、きっぱりと話す

パンは「パン」。ワインは「ワイン」。無駄な比喩や遠回しの表現を使わず、現実的に、はっきりと物事を言い切る話し方。

Yo, sólo voto a los políticos que hablan en plata.
僕は正直なことを話す政治家だけに投票するよ。

Hablar en clave electoral
演説口調で話す、大衆受けの演説をする

雄弁に、綺麗事ばかり、耳あたりの良いことばかりを言うこと。

No hagas demasiado caso a sus promesas electorales, están hechas en clave electoral.
選挙公約なんか気にしすぎるんじゃない。あれは当選するために作られたものだ。

Tener los bolsillos de cristal
ガラスのポケットを持つ→やましいことは何もない

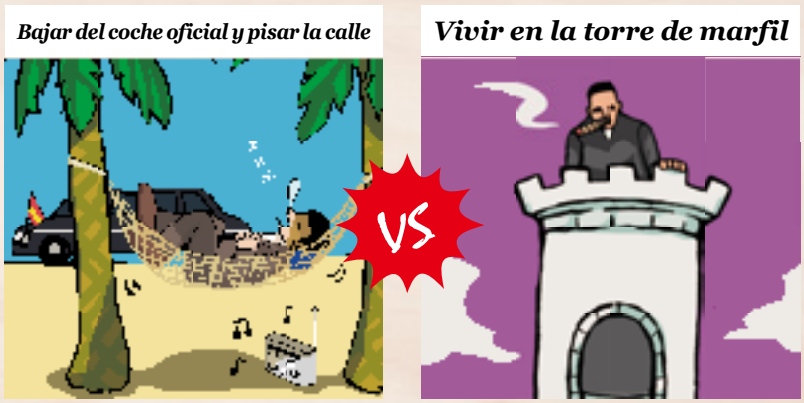
ガラス、つまり透明のポケット。たとえ中身が丸見えになっても、後ろめたいことは何もないぞ、という誠実さを示す。

Especialmente, los políticos deben de tener los bolsillos de cristal.
特に、政治家たちは清廉潔白であるべきなんだ。

Cobrar en B
不正な金品を受け取る、無申告の収入を得る

A（表）ではなく B（裏）。非合法に受け取った黒い金。

Aparte de su sueldo como diputado, todos los meses cobraba en B de un lobby empresarial.
その議員は、給料の他、毎月企業の圧力団体から裏金を受け取っていた。



Bajar del coche oficial y pisar la calle
公用車から出て街道に降り立つ→市民に寄り添う

車の中から外を眺めてばかりでは、市民生活の現状を知ることはできない。現実をよく勉強し、市民により近い立場にいることを表す。

Uno de los puntos del programa electoral del nuevo alcalde era: Bajar del coche oficial y pisar la calle.
新市長の選挙綱領の 1 つは、市民生活の現状をしっかり把握することだった。

Vivir en la torre de marfil
象牙の塔に引きこもる→俗世を知らないでいる

社会から隔離された環境で過ごし、現実にも無頓着なこと。浮世離れ。

El actual primer ministro vive en la torre de marfil.
現総理大臣は象牙の塔に引きこもっている（＝国民の生活を顧みない）。

Tener mano izquierda
左手を巧みに使える→手腕がある、抜け目がない

元は闘牛士の華麗な布さばき（右手に剣、左手に布）を称えた言葉。仕事がよくできる、交渉上手、問題解決に長けていることを表す。

El ministro de Asuntos Exteriores tuvo mano izquierda y el conflicto internacional se solucionó pacíficamente.
外務大臣は外交手腕に長けていたので、国際紛争を平和的に解決できた。

Como un elefante en una cacharrería
陶磁器店の象のように→勝手がわからない、拙劣

加減がわからず、過激な言動をしたり、物事を台無しにすること。

En sus mítines se comporta como un elefante en una cacharrería.
その政治家は、討論集会で無神経な発言をして場の空気を乱してしまう。

colegiodelibes
Y TÚ... HABLAS ESPAÑOL?

Avda. Italia, 21. 37007. Salamanca. España
Tel: +34 923 120 460 Fax: +34 923 120 489
www.colegiodelibes.com
delibes@colegiodelibes.com

Salamanca ¡Te está esperando!

様々な国籍の学生で溢れ、
いつも活気のあるColegio Delibes。
充実したコース・アクティビティが自慢です。
あなたも一緒に勉強しませんか?

Salamancaへ行こう!

「学生の街」として有名なサラマンカ。
この街では、訛りのないスペイン語が話されているため、スペイン語を学ぶのにぴったりの環境です。小さな街で治安も良く、親しみやすい雰囲気のため、世界中からたくさんの学生が訪れます。是非、サラマンカへお越しください!きっとご自分の家にいるような心地よさを感じていただけると思います。

Cursos
ニーズに合わせて
多様なコースをご用意

Clases
25教室 / 全10レベル
1クラス最大10名

Estudiantes
学生からシニア層まで
40ヵ国の国々から

Actividades
文化やスポーツなど、
様々なアクティビティを提供

Alojamiento
ホームステイ、学生寮、共同アパート
プライベートアパート、ホテル

コース料金、
宿泊施設など
詳細につきましては
お問い合わせください

ピアニスト・下山静香の

音楽の時間

ガルシア・ロルカと音楽
その５

ドミートリイ・ショスタコーヴィチ
©Deutsche Fotothek

ロルカへのオマージュ２

弦楽器よりも木管楽器を好んだプーランクが作曲した、唯一のヴァイオリン・ソナタ。それがロルカに捧げられていることは、前号で述べたとおりである。今回は、この曲が具体的にロルカとどうつながっていくのか、みていきたいと思う。

ヴァイオリン奏法のメインは弓弾きだが、弦を指ではじくピツィカートも効果的に使われる。ギターを模すこともできることから、ロルカを悼む音楽を奏でる楽器としてヴァイオリンが選ばれたのは納得できる。そういえば、このソナタは、第1楽章・第2楽章ともに、ピツィカートで始まりピツィカートで終わっている。また、第3楽章には、「ピツィカートとアルコ（弓弾き）をアドリブで混ぜるように」と指示された箇所がある。

またこの作品には、プーランクには珍しく、ダイレクトな感情があらわれている。感情の生々しい表出は、言ってみれば「スペイン的」なのであって、「フランス的センス」にはあまりみられない種類のものであるといえる。軽妙洒脱で、アイロニーのスパイスも効いた生粋パリジャンのプーランクにいたってはなおのことだが、それは、ヴァイオリンという楽器のディオニュソス的なキャラクターとも無関係ではないのかもしれない。

衝撃音から始まる第1楽章の演奏表現指示は、「とても荒々しく」。途中で曲想が多少和らぐものの、激しく悲壮な雰囲気がメインで、軍隊の行進を連想させるような箇所もあり、作曲当時まさに戦時中だったことを感じずにはいられない。

〈インテルメッツォ〉と題された第2楽章には、ロルカの詩の一節が、フランス語訳で書き込まれている。

La guitare fait pleurer les songes (La guitarra, hace llorar a los sueños)

原典は、『Las seis cuerdas 六本の弦』（1924年）。引用されているのは、「ギターが夢想を泣かせる」という冒頭の2行である。ロルカの残したたくさんの詩のなかから、プーランクはこの短い一節を選んだ。というより、そもそもこのソナタは、この一節からひらめいたものなのである。どれだけの思いが、ここに凝縮されていることだろう。ロルカをよく知ったうえでこの曲と向き合ってみると、また違った景色が見えてくるのだった。

それにしても、日本語に訳した途端、ロルカの紡ぐ言葉が持つ“音楽的な”美しい響きがまったく失われてしまうことに落胆を禁じ得ないのだが……ともあれ、この詩は次のように続いていく。

失われた魂たちのすすり泣きが　その丸い穴からこぼれる……

何とも悲劇的な、ギターのイメージである。プーランクが「メランコリックな即興」と表現したこの楽章は、ゆっくりと静かで、まさに彼らしい美しさを湛えるのだが、それでも、「込められた何か」が、やはり他のプーランク作品とはひと味違った印象を与えるように思う。ちなみに、プーランクはこの楽章を「少しスペイン風」と述べている。

「速く悲劇的に」と記された終楽章は、何といってもラストが印象的だ。

突然、銃声のごとく、容赦のない衝撃音が二発 —— その響きは暗く、重い。一瞬の空白、そしてヴァイオリンとピアノが悲鳴のように、荒々しく駆け上がる。それから一つ……二つ……と乾いた音が鳴り、最後の和音が残される。

ここはどうしても、ロルカの最期とイメージが重なってしまう。プーランク自身は、「生の躍動感が、悲劇的なコーダに突然砕かれる」と述べてはいるものの、直接的な説明表現はしていないようだが、そんなことはしない、むしろすべきではないのが作曲家というものだろう。

ロルカの死から33年ののち、20世紀を代表するソ連の大作曲家ショスタコーヴィチも、ロルカにからんだ作品を書いている。ショスタコーヴィチは、体制に迎合した国家のプロパガンダ作曲家だと思われていたところ、没後に『ショスタコーヴィチの証言』が出版されると、そのイメージが一変した作曲家である。

晩年、体調が悪化し死を意識するようになった時期に作曲された交響曲第14番は、その名も《死者の歌》。11もの楽章から構成されるが、その第1楽章と第2楽章の歌詞に、ロルカの詩(ロシア語訳)が選ばれているのである。

ショスタコーヴィチは、「死は、輝かしい栄光への扉である」というような捉え方には異を唱え、死をあたかも美しいもののように表現する音楽家たちにも共感しなかった。彼にとって、死とは完全な「終わり」なのであり、だからこそ与えられた生を全力で生きなければならないのだ、という考えを持っていた。

「死そのものに抗議するのは愚かだとしても、強制的な死に抗議するのは可能であるし、必要でもある……私はあの交響曲の中で、死に対してではなくて、人々を処刑する死刑執行人たちに対して抗議しているのだ」という作曲家自身の言葉からも推察できるように、この交響曲のテキストに詩が採用された詩人たちはみな、ある意味で強制的な死＝自然死ではない終わりを迎えている。

第一次大戦従軍中に後遺症が残るほどの重傷を負い、その後スペイン風邪で亡くなったアポリネール、シベリア送りとなり結核にかかったキューヒェルベッカー(＊デカブリストの乱に関わり、政治犯収容施設に収監されていた)、白血病のリルケ……最終的に彼らの命を奪ったのは病だったが、ロルカだけは、銃殺という、明らかな人的暴力の被害者である。

約50分に及ぶこの作品はまず、弦楽器の美しくも物哀しい調べに誘われ、ロルカの〈De profundis(深き淵より)〉で始まる。

100人の恋人たちが　乾いた大地の下で　永遠の眠りについている……

バス歌手による100人の恋人たちへの哀歌はまた、若くして戦争の犠牲となり大地に眠る、100万の若者たちへのまなざしでもあるのかもしれない。ならばロルカは、その象徴としても生きてくるのである。

第2楽章は曲想が一転、ソプラノによる〈マラゲーニャ〉である。

死が居酒屋に　入ったり出たりしている / 黒い馬たちと不吉な人々が　ギターの深い道を通っていく……

お酒とたばこの匂いがたち込めるアンダルシアのタベルナ、テーブルの上で踊っているのは「死」か。マラゲーニャのリズムが悲痛な叫びをあげ、カスタネットの響きが突然途切れたところで、アポリネールの〈ローレライ〉が使われる第3楽章に突入していくのである。

スペイン国内では長らくその名を口にすることすら憚られたロルカは、こうして国外の音楽家たちにインパクトを与えてきた。次号では、ラテンアメリカにおけるロルカへのオマージュ、そしてスペイン本国に戻って、「ロルカと音楽」を締めくくってみたいと思う。

下山静香　しもやましずか / Shizuka Shimoyama

桐朋学園大学卒。文化庁派遣芸術家在外研修員としてスペインへ渡り、マドリード、バルセロナで研鑽。スペイン各地に招かれリサイタルを行い、「スペインの心を持つピアニスト」と賞される。ラジオ、テレビ番組に多数出演、これまでに９枚の CD をリリース。共編著書１冊、共著 10 冊、翻訳書１冊、校訂楽譜２冊がある。現在、スペイン・中南米音楽を含む多彩なレパートリーをもつピアニストとして活発な演奏活動を展開。またクラシック界にあって、翻訳・執筆・講演とマルチにこなすユニークな存在として注目を浴びている。桐朋学園大学、東京大学 各非常勤講師、日本スペインピアノ音楽学会理事。
Official Web Site　http://www.h7.dion.ne.jp/~shizupf
裸足のピアニスト・下山静香のブログ　http://ameblo.jp/shizukamusica
★ 第９弾 CD《グラナドス ゴィエスカス》fontec よりリリース！

Información

★ 8/24(木)　下山静香 魅惑のクラシック ～夏の夜に贈り物～ vol.8(桐生市市民文化会館 小ホール)
★ 8/29(火)　世田谷区シニアスクール　レクチャーコンサート　＊会員のみ(成城ホール)
★ 9/22(金)　ラテンアメリカに魅せられて en 神戸 vol.2(クラシックサロン・アマデウス)
★ 10/7(土)　下山静香トークコンサート(静岡・ミュージアム・カフェ ピリパラ)
★ 10/28(土) 11/2公演のプレ・イベント「Shizuka presents スペイン・フェス」(会場未定)
★ 11/2(木)　下山静香の世界 ～日本・スペイン 遥かなる旅路～〔仮〕(豊洲シビックセンターホール)
★ 11/10(金) 仁詩×下山静香 ライブ (京都・NAM HALL)
★ 11/11(土) Shizuka plays in Kobe (神戸・阪神間モダニズムの会主催)

TACHIKAWA FLAMENCO 2017

立川フラメンコ2017

2017年5月3日に毎年恒例となっている「立川フラメンコ」が行われました。今年で14年目となるこのイベントは立川駅南口のすずらん通り、いろは通りを会場としたフラメンコのイベントです。メインイベントでもある500人によるセビジャーナス・パレードをはじめ、学生やアマチュア、一流のプロアーティストまでが同じステージ上で華やかな踊りと音楽を披露するフラメンコライブなど一日中フラメンコを楽しむことができるお祭りです。

今年はお天気の心配もなく、通りには華やかなフラメンコ衣装を着た約500人の踊り手たちが集結し、青空の下で賑やかにセビジャーナスを踊りました。

スペイン南部セビーリャ地方の春祭りでは老若男女がセビジャーナスを踊って祭りを楽しみます。立川フラメンコもこの春祭りをイメージして誰でも気軽に参加できるお祭りにしたいという気持ちから始まりました。

昨年から新設されたカセータステージでは本場セビーリャの会場がそのままやって来たような、出演者や観客が同じ場所に集い、歌い、踊る、素晴らしい雰囲気でイベントを締めくくることができました。

思えば14年間、初めは25人から始まったセビジャーナス・パレードも今は500人に。立川フラメンコもついにここまで来たか……というのが正直な今の気持ちです。日本中からフラメンコのアーティストはもちろん、練習生や愛好家たちが集まって来てくれることをとても嬉しく思います。それも私が地元出身ということもあり、たくさんの人達の温かい応援、協力があってこそなのだと改めて実感しています。

スペインの南部アンダルシアで生まれた「フラメンコ」は遠く東の果てにいる日本の私たちをどこか熱く、魅了します。そんなフラメンコの魅力に取り憑かれた1人として、今後も「立川フラメンコ」いうイベントを通してフラメンコの魅力をたくさんの人に伝え、街の活性化と共に続けていけたらと思っています。

文=堀江朋子
写真=立川南口すずらん通り商店街（振）

堀江朋子のステージ

立川フラメンコとは？

東京・立川のすずらん通り商店街では、毎年「すずらんフェスティバル」という商店街活性化イベントを実施し、すずらんの苗やエコバッグを無料配布したりしていましたが、それだけではなく「ライブをやろう」と、2002年にJRAウインズ立川（場外馬券場）の屋内にステージを設けて、この街出身のフラメンコ舞踏家、堀江朋子さんと、フラメンコのライブを行いました。それから地元のフラメンコ愛好家のグループ「立川フラメンコ倶楽部セビージャ」も参加して、現在の「立川フラメンコ」へと成長しました。

すずらん通り近くで生まれ育った堀江さんは、大学でスペイン語を専攻し、フラメンコサークルに入り、卒業後もフラメンコを続け2000〜2002年にスペイン・セビーリャに留学。プロの道を歩みました。また「立川フラメンコ倶楽部セビージャ」は、地元の愛好家、内藤裕子さんと、地元アマチュア音楽家の支援活動をしている鈴木一廣さんらが、本場スペインの3大祭りのひとつである「セビーリャの春祭り」のように皆で参加できるお祭りを目指して1998年に結成しました。

2004年には商店街の街路を車両通行止めにして路上でのパレードを始め、これを、フラメンコをメインとしたイベント「立川フラメンコ」の第1回目としています。当初路上パレードはまだ20数人の規模でしたが、毎年徐々に参加者が増え、イベント内容も路上特設ステージでのフラメンコライブ、2008年から駅前の商業ビル「アレアレア2」内での同時開催ライブ、2009年から商店街に面したライブハウスでのスペイン人ライブ（有料）など、企画を膨らませていきました。

また前日夜にJRAウインズ立川A館内で行う「前夜祭」、1週間ほど前から商店街のいろいろなお店内で宣伝を兼ねて「流し」で踊る「出前フラメンコ」、モノレールの駅構内や駅前の百貨店の店先でもフラメンコを披露するなど、活動内容はその年に応じて様々に展開し、充実してきました。路上を埋め尽くす「セビジャーナス・パレード」では、各フラメンコ教室、各地の愛好家グループや、大学のフラメンコサークル、そして個人参加、当日飛び入り参加などで、約500人もの華やかなバイレが、セビーリャの春祭りでも踊られる民族舞踊曲"SEVILLANAS"（セビジャーナス）をステージでの生ギターと生カンテで繰り返し舞い踊ります。

2013年秋からは、参加してみたい人向けに、初心者向けフラメンコ教室も始め、2015年からは近くの駐車場屋上に「カセータ」を設置。毎年20,000人以上の人出と言われる、多摩地区の一大イベントに発展しました。

本年は、スペイン人ライブに代わり「日本フラメンコ協会後援スペシャルライブ」を行うなど、交流の輪も広げています。

主催：立川南口すずらん通り商店街振興組合

[Web] http://e-ttm.co.jp/flamenco/

サン・クレメンテ: ラ・マンチャの文化と歴史

サン・クレメンテは、カスティーリャ・ラ・マンチャ州クエンカ県の南西部にあり、マドリードからは車で約２時間で行ける。乾いたベージュ色の大地の中のサン・クレメンテは、小さな町だが歴史のある町である。 平たい台地には、青々した葡萄とオリーブの木がぽつぽつと茂り、ミゲル・デ・セルバンテスの小説『ドン・キホーテ』の路には、いくつもの大きな風車が見える。この地方の気候は、夏はとても暑く冬の寒さも厳しい。素朴だが風土に力強さを感じる。

個性豊かなサン・クレメンテは、まるで大地の中の宝石のようだ。アンティークな建物や店が並び 町の中心にあるマジョール広場は、市民のくつろぎの場として利用されている。

広場のシンボルともいえるグラフィック作品美術館は、古い昔、カルロス1世が妻のポルトガルのイザベル王女に与えた別荘であった。天辺には美しい紋章が飾られていて、16世紀のスペイン黄金時代の思い出が残っている。

広場の側にあるサンティアゴ教区教会、そしてイエズス会の教会の鐘の音が美しく町に響く。中に入ると、ひやりとした壁と教会の静けさが心地良い。サン・クレメンテの人々も、他のスペイン人と同じ様に信仰深い。町には聖処女ルス伝説があり、毎年5月の末頃に聖地巡礼が行われる。町の外れに聖処女ルスを奉った小さな教会があり、聖地であるその教会まで町中の人々が一体となり巡礼する。

聖処女ルスは教会の裏の洞窟で羊飼いによって発見され、イスラムの勢いの強かった当時からクリスチャンの聖母として町と人々を守り続けている。この巡礼は1619年から続けられている。

サン・クレメンテに流れるルス川には、1世紀後半～2世紀前半に造られたローマ橋がある。大きな沢山の石で造られたこの古い橋を、どれだけ多くの人々が渡っただろうか。ルス川を渡り町へ入ると、1908年に建設された闘牛場がある。町の中心部には、1426年に建てられた塔がひっそりと立っている。琥珀色の石造りのこの塔は、中世の時代の監視塔であった。

Foto @ SANTIAGO TORRALBA

日西商業会議所

Cámara de Comercio Hispano Japonesa

マドリードにオフィスを構える日西商業会議所(Cámara de Comercio Hispano Japonesa)は、日本とスペイン間の商業関係促進のために1954年に設立された民間団体です。会員をはじめとして顧客へのビジネスサポート、イベント開催、各種講座の開講、スペイン情報の発信、各種出版など、日本・スペイン間の理解、関係改善に向けた様々な活動をおこなっています。ここでは、日西商業会議所発行『スペイン広報』と記事の一部をご紹介いたします。

スペイン情報誌
季刊『スペイン広報』

1985年創刊の『スペイン広報』は、スペインの文化、経済をオールカラー、豊富な写真でお伝えする日本語の季刊誌。日本ではあまり知られていない地域の魅力や祭り、アートの他、奥深いスペイングルメ情報も満載。

www.camarajaponesa.es/jpn/?cat=5

CCHJ

お問い合わせ先
日西商業会議所

Cámara de Comercio Hispano Japonesa
www.camarajaponesa.es
camara@camarajaponesa.es ☎ (+34) 91 851 12 11
✉ Apartado 10124 – 28080 MADRID - SPAIN

駐日代表
ペドロ J. ガジェゴ
携帯 090-4226-5774
E-mail: eliken@purple.plala.or.jp

スペイン内戦が生んだ「ロバート・キャパ」 第16話

文・川成 洋

国際旅団の義勇兵がすべてディアゴナル大通りに集合すると、まずネグリン首相の切々と胸に迫る感謝と惜別の演説が行われた。次いで、かつて内戦勃発時にマドリードの内務省のラジオ放送室から、叛乱軍の進撃に対峙するよう、「膝を屈して生きるよりは、立って死にましょう！　ノー・パサラン（奴らを通すな！）」と絶叫した「ラ・パシオナリア（情熱の花）」と言われた、スペイン共産党の女性指導者ドロレス・イバルリが、まず見送りに来ているバルセロナの女性たちに向かってこう述べた。

「お母さんたち、婦人たち、年月が過ぎ、戦争の負傷者が癒えた時、悲しい、血なまぐさい日々の暗い記憶が自由と愛と幸福の気持ちによってかき消される時、恨みの感情が消え去る時、自由の国の誇りをスペイン人すべてが同じように感じる時、あなた方の子供たちに話してください。国際旅団のことを話してください。どんして海を渡り、山を越え、銃弾のとどく前線を通り抜け、彼らの肉をひきさこうとしている飢えてがつがつしている犬どもに見張られ、この人たちが自由の白十字軍としてわが国に到着されたかということを話してください。彼らはすべてのものを棄て、家も、国も、家庭も、財産も、父も、母も、妻も、兄弟姉妹も、子供も棄てて、スペインに来た時に私たちに言いました。『われわれはここに来ました。あなた方の理想、スペインの理想はわれわれのものでもあるからです。これこそすべての前進し、進歩する人類の理想なのです』」

「今日、彼らは行ってしまいます。彼らの中の多くは、彼らの中の数千人はスペインの土を彼の経帷子としてここにとどまります。すべてのスペイン人は最も深い愛情をこめて彼らのことを記憶し忘れることはできません」（久保文訳）

そして、帰国の途に就くであろう国際旅団の義勇兵たちにこう語りかけた。

「国際旅団の同志たち！　政治的理由やわが国の自由のために、あなた方がかぎりない友愛の精神とともに血をささげてくださったその同じ目的の達成のために、あなた方をお送りいたします。あなた方の中には自分の国に帰られる方もあり、またある方は亡命なさらなければならないでしょう。あなた方は誇りをもって行ってください。あなた方は歴史です。あなた方は伝説です。あなた方は民主主義の連帯と普遍性の英雄の模範です。私たちはあなた方を忘れません。平和のオリーブの樹が再びスペイン共和国の勝利の月桂樹と絡み合って芽吹く時、再び帰ってきてください！」（久保文訳）

義勇兵の解散と引き上げをスムーズに行うように、国際連盟はネグリン首相の要請を受け入れて、10月1日、将軍1名、大佐2名を責任者とする将校15名からなる「国際連盟委員会」を創設し、スペインに派遣した。この解散式の時点で、バルセロナにいた国際旅団の義勇兵は、国際連盟委員会の集計によると12,673人であった。そして、驚くべきことに、国際連盟委員会が探し当てたのだったが、1937年5月バルセロナで勃発した、共産党系と非共産党系（アナキスト系、反スターリニスト系）との市街戦について、ジョージ・オーウェルの『カタルニア讃歌』（1938年）が克明に告発しているように、勝利した共産党系による残酷な「赤色テロ」、理不尽な「ポウム＝トロツキスト狩り」が闊歩し、また裁判で有罪判決を言い渡され、400人もの義勇兵が「カルロス・マルクス」監獄などに収監されていた。彼らは、国際連盟委員会に自分らは無実であると訴え、直ちに釈放されたのだった。

10月5日、キャパは、ジミー・シーアンと一緒に、エブリ河の対岸の、荒れ果てたモラ・デ・エブロ村に取材に行った。すでに対岸にいるヘミングウェイとハーバード・マシューズと合流した。その日遅く、平底舟に乗ってエブロ河を渡ることになった。フランコ軍が共和国軍の渡河を防止するために、上流のダムの水門を開けたため、河は激しい流れになっていた。ヘミングウェイは4人のスペイン人に煙草で漕いでもらうことにしていたのだが、結局、2人は姿を消してしまい、仕方なく2人のスペイン人で漕ぐことになった。激しく渦巻く河の中で、激流に流され危うく橋柱に激突するかと思った途端、ヘミングウェイがそばにいた漕ぎ手からオールをとり必死に漕ぎすんでのところで船の激突を回避できたのだった。その後キャパはパリに行く。疲労がたまったのだろう、年末年始はのんびりと過ごした。

翌年1月10日、キャパはバルセロナに戻る。かつては革命の都市も、今や、陥落寸前であった。12日にカタルーニャ防衛のために50歳までの男性に総動員令が発令され、バルセロナ市内のいたるところに徴集のポスターが貼られていた。いよいよ最終決戦であった。

15日、キャパは、タラゴナからバルセロナに向かう難民を取材するために南下する。彼らは、今や制空権を握っていたドイツ・イタリア空軍の爆撃機の餌食となっていた。逃げるすべもない難民はズダズダに撃たれて転がっていたのだ。

キャパはこの時の状況をこう述べている。

「私は何十万もの人々が逃げるのを、スペインと中国という2つの国で見てきた。私は、他の国でまったくの平和の中で暮らす何十万もの人々が、ある日、同じ運命に見舞われているのではないかと考えると恐ろしくなる。この3年間というもの、私たちが生きようとしている世界が歩んでいるのは、まさにそうした方向であるからなのだ」（沢木耕太郎訳）

25日午前1時、フランコ軍がバルセロナ西16キロ近くまで来た。2時半、マシューズが用意していた車「ミネルヴァ」に、キャパやギャラハー、そしてフォレストを乗せ、北へ向かう海岸線に沿ってバルセロナを離れた。

26日、フランコ軍が無抵抗のままバルセロナに入城する。キャパたちは28日、国境を超えてフランスに入る。数週間後、キャパはスペイン国境に戻る。難民キャンプに収容されたスペイン人の悲惨な状況を取材するためであった。

大半の者は、屋根や覆いのない野ざらしにされた穴の中で夜を過ごし、もちろん、食料や飲み水の配給も満足になかった。キャパの心を痛めた状況は、ドイツの作家グスタフ・レグラーが目撃したとおりであったろう。レグラーはこう語っている。

「その午後、共和国軍の兵士たちが到着した。彼らは、まるで浮浪者のように取り扱われた……雑嚢や小物入れの中に何があるかと聞かれて、スペイン人たちは、小銃を引き渡した時武器を全部出してしまった、と答えた。しかしフランス人は、いかにも馬鹿にしたように雑嚢を叩いて、開けて見せろと要求した。スペイン人には理解できなかった。彼らは、最後の瞬間まで、国際連帯を信じるという悲劇的過ちに固執したのだった……武装解除された男たちが立っている土埃の道、それは2つの国の間の国境であるだけではなかった。それは2つの世界の間の深淵であった。知事や将軍たちの目の前で、フランス機動憲兵隊の兵士は、スペイン人の私物の入っている袋や包みを奪い取り、その中身を、生石灰でいっぱいの溝の中に捨てた。私は、あのスペイン人兵士たちの目のような、怒りと無気力の目を見たことがない。彼らは石になってしまったかのように立っていた。彼らには、起きていることが理解できなかったのだ」（宮下峰夫訳）

3月28日、フランコ軍がマドリードに入城する。最終的に国境を越えるスペイン人難民とともに、キャパも国境を越えたのだった。これが、キャパの最後のスペイン内戦であった。

〈次回に続く〉

川成洋　かわなりよう / Yo Kawanari
1942年札幌で生まれる。北海道大学文学部卒業。東京都立大学大学院修士課程修了。社会学博士（一橋大学）。法政大学名誉教授。スペイン現代史学会会長、武道家（合気道6段、杖道3段、居合道4段）。書評家。主要著書：『青春のスペイン戦争』（中公新書）、『スペイン一未完の現代史』（彩流社）、『スペイン一歴史の旅』（人間社）、『ジャック白井と国際旅団ースペイン内戦を戦った日本人』（中公文庫）他。

西宮市国際交流協会

スペイン語 おしゃべりの会

活動報告 2017.5.20

今回のテーマ：Valladolid, breve capital del Imperio Español（Valladolid、スペイン帝国の東の間の首都）

5月20日、神戸市立外国語大学の交換講師Lorena Domínguez Caviaさんに、Valladolid, breve capital del Imperio Español（Valladolid、スペイン帝国の東の間の首都）のテーマで話してもらった。ValladolidはMadridの近くにあるが観光で訪れる日本人は少ないとのことで、あまり馴染みがない街だ。歴史的には幾度か重要な役割を果たしている。かの有名なカトリック両王（IsabelとFernando）が婚礼を挙げ、そしてスペイン全盛時代のFelipe II世が誕生した地である。さらに、Felipe III世は1600年から6年間ここを首都にしている。夏40度以上にもなる内陸に、なぜ一時期遷都されたのか疑問に思うが、諸説あって定説はないらしい。

またコロンブスが没した地といわれ、新大陸を発見した時の船サンタマリア号を始め、当時の資料がこの街に展示されている。セルバンテスが『ドン・キホーテ』の初版を上梓した地でもあり、この大文豪が暮らしていた家が博物館として保存されているとのこと。街へ来たら、是非訪れてみたい場所が多そうだ。文化的な面では、国立彫刻博物館（Museo Nacional de Escultura）など博物館が多い。

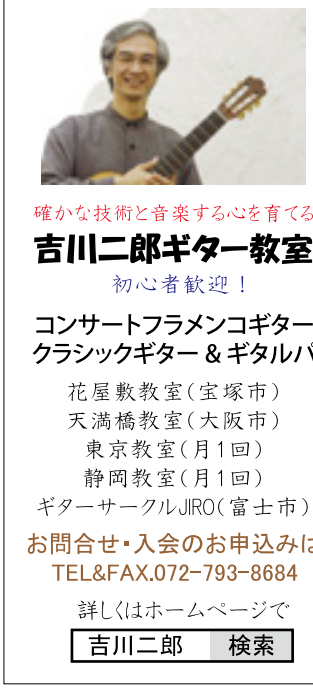
特徴あるSemana Santa（聖週間）の行列、国際映画週間、古本市、それに美食の国ならではのこの地方の多くの特色ある食べ物、ワイン、デザートなども、映像を駆使して紹介してくれた。特記すべきは、この地方ではスペインで一番綺麗なスペイン語が話されていて、清潔で治安が良いとのことである。参加者はこれまでよく知らなかったValladolidの魅力を知ることができた。

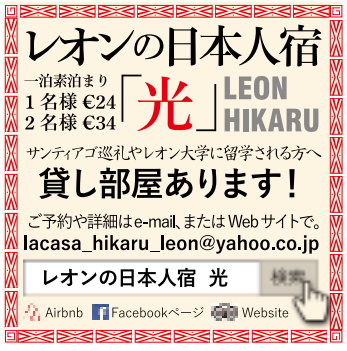
今回、半時間ほども、この若いValladolid出身の女性は質問をどんどん受けてくれ、参加者はスペイン語でのおしゃべりを楽しんだと思う。

文・写真提供　谷善三

▶次回開催のお知らせ

日時：2017年9月17日（土）14:00～15:30
ゲスト：Brillit Ochoa さん（西宮在住、エルサルバドル出身）
"EL SALVADOR, EL PULGARCITO DE AMÉRICA"
（中米エルサルバドル、親指ほどの小さな国）
場所：〒662-0911 西宮市池田町11-1 フレンテ西宮 4階
お問い合わせ先：（公財）西宮市国際交流協会
電話：(0798)32-8680　FAX：(0798)32-8678　E-mail：niairuka@chive.ocn.ne.jp
参加費：500円　定員：30名（先着順）
※お申し込みはお電話、FAX、E-mailにて / 8月23日（水）より受付開始





水彩画だより

スペインの風景に魅せられて vol.1

スペインの各地を旅するとき、世界遺産、パラドール、白い家と花通りなど、多くの場所で個性的で美しい景色に遭遇し感動します。その思い出を水彩画で楽しく表現しました。

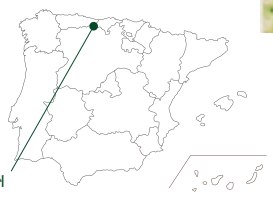
Parador de Fuente Dé

急峻なPicos de Europa山脈に抱かれたパラドール

私が、最初に訪れたパラドールです。その絶景に驚嘆しました。これが自分にとってパラドール紀行の絵画のきっかけとなりました。Picos de Europa(ヨーロッパの峰)の山並に抱かれた空間に断崖がまるで屏風のように北面に連なって迫る山麓にあります。この峻険な峰ひとつ越えるとゴバドンガ国立公園です。リフトで3分で、標高1926mの展望台に着きます。この地に立って景色を見渡すと、当時(8世紀)スペインに侵入したイスラムの軍隊は馬を運搬手段の主力にしていたため、この地形を凌駕できなかったことが頷けます。

険しい連山の反対斜面に722年、キリスト教徒軍が初めてイスラム軍に勝ったコバドンガの古戦場があります。

Parador de Fuente Dé
パラドール・デ・フエンテ・デ
住所：Fuente Dé, s/n,
39588 Camaleño
電話：+34 942 73 66 51
HP：http://www.parador.es/



牧瀬貢 まきせ みつぐ / Mitsugu Makise

一般社団法人 横浜スペイン語センター前理事長。横浜市戸塚区在住。1961年、ブリヂストン横浜工場にエンジニアとして転勤、ここを拠点に数多くの国内・海外経験を積む。ドイツ、カナダ、米国、イギリス、スペインに駐在。短期的な出張を含め世界100ヶ国を経験。とりわけ、最後の駐在地スペインの風土、国柄に惚れ込み、北部バスク・ビルバオに駐在、休暇中に17州51県をくまなく廻り、また定年後、思い出の場所での絵画制作を楽しむ。

スペインのお勧め
バール・レストラン
Bares y restaurantes recomendables

Vol.16 DeAtún

デアトゥン

(Madrid / マドリード)

スペインの地中海や大西洋近海は、日本でも知る人ぞ知るクロマグロ(本マグロ)の産地で、日本からも遠洋漁業の船がはるばるマグロ漁にやってくる。以前、ある取材で、スペインのマグロ漁の拠点のひとつ、カディスのバルバテでマグロの定置網漁「アルマドラバ」を船上で見学する機会があり、マグロ料理で有名な現地のレストランも訪問した。バルバテには、昔から遠洋漁業の日本人漁師が多く訪れ、現地の人たちに日本の美味しいマグロの食べ方をレクチャーしたそうで、小さな漁師町のレストランに、日本のテイストを取り入れた見事なマグロ料理が出されて、非常に驚いた記憶がある。

今回紹介するマドリードのバルは、そのバルバテで水揚げされたマグロを素材に、同じくバルバテ出身のマグロ料理のスペシャリスト、ダミアン・リオスがシェフとして腕を振るうマグロの専門店 DeAtún だ。

刺身やタタキなど、日本の伝統的なマグロの食べ方をベースにしつつも、岩塩やカレー風味のソース添えや(これが、意外と合うのでぜひ試してみて欲しい)、ごま油と合わせたカルパッチョ仕立て、スペインのタパス風のアレンジなどが楽しめる。香りや食感など自由な発想から生まれたスペイン風の新しいマグロ料理は、特にマグロの味に慣れ親しんだ日本人には新鮮な驚きが感じられるはずだ。

中村 美和 なかむら みわ / Miwa Nakamura

情報工学修士、日本での電機メーカー勤務を経て、2007年に渡西。マドリードにていくつかの企業のウェブシステム開発等に携わった後、CROSSMEDIA WORKS,S.L. を起業。主に観光や食に関わるプロモーションや、雑誌、ガイドブック、テレビなどの取材コーディネイトの他、マドリード情報を発信するtodomadrid.infoなどを運営。
@n_miwa @spain_go

1

2

3

4

5

1人気のタパスTomatunは、薄切りのマグロにトマトやドライ海藻をロールする 2スプラウトとトリュフ、カレー風味のソースにごま油を使ったカルパッチョは、香りと食感を楽しめる 3バルバテ出身のシェフ、ダミアン・リオス 4マドリードでもグルメが集まることで知られる、ポンサノ通りに面した店舗 5 2m近い巨大な本マグロを釣り上げるバルバテのアルマドラバ(定置網漁)

Información

DeAtún (デアトゥン)
住所：Calle de Ponzano, 59, 28003 Madrid
電話：+34 910 33 88 63
HP：http://deatun.com
※上記情報は、2017 年 8 月時点のもので変更する可能性があります。

マドリード在住17年
旬のスペイン情報をお届けします

スペイン小橋 ⑪

スペインの教育事情について　** その３**

小学1年生の全学期が終了し、筆者の娘を含め、児童全員が無事2年生への進級決定の報告を受けた6月。スペインの教育事情についてのお話も今回が最終回です。

振り返れば昨年9月の初日。入学式もなく、ざわざわと校庭に集まっていた児童と保護者を前に、校長先生を含め数名の学校関係者たちによって大声で行われたクラス分け作業はカオスそのもの。その場で我が娘のクラスの担任教員が決まっていないと発表され頭がくらくらになり、翌日にはロングヘアーを緑と青に染めピアスだらけの若い教員が配属されたことでノックアウト寸前の幕開けでした。

学校が主催するお祭りでは炭酸飲料やグミやチョコレートが振舞われる一方、バランスよく食事をしましょうと教え、教員たちは子供たちに大声で話さざるを得ない場を作っているのに、静かに話しましょうと教える。厳しく言うと実態が伴っていないように思える、我が校の教育方針のアンバランスさにいささか疑問を感じた290日間。そのうち105日は土日含め授業のなかった日で、一見ゆとり教育に見えますが、実際はカリキュラムを終了することで精一杯。

さらに、ゆとりとは程遠い社会と各家庭の経済事情が保護者たちとの交流を通じて浮き彫りになりました。小学1年生の場合、各家庭で負担する教科書の購入費は総額約240€。1ヶ月の給食費は約110€。郊外学習費は年間で約70€。放課後のクラブ活動は1つの活動につき月額で約25€。それでも多くの子供が毎日1、2種類のアクティビティに参加しています。これは、核家族が増え1人の子供に手塩をかける保護者が増えている一方、お金を払ってでも課外活動をさせていないと仕事と子育てが両立できない共働きの家庭が多いからでもあります。2016年のスペインは最低賃金約707€、失業率19.4%、普通出生率9%と公表され、子供を産み育てきちんと教育することは簡単ではない状況にあることを印象付けられました。公共教育機関でありながらスペインで教育を受けるには何かとお金が掛かることを実感するとともに、辛辣ながらこのままの教育制度で大丈夫なんだろうか、と大きな不安を抱いた1年となったのでした。

ローラースケート部での活動を楽しむ子供たち

土屋寛子 つちやひろこ / Hiroko Tsuchiya
神戸市外国語大学イスパニア学科にて近・現代スペイン史を専門にスペイン語を習得。1999年よりマドリード在住。長年の日・西・葡の大手旅行会社での経験・知識を直接消費者に提供できるパイプラインの必要性を感じ、スペイン専門のオンライン旅行会社 Vitalspain SL社を起業。同時に独自の目線でスペインを紹介するブログの運営やスペインのPR活動、翻訳、通訳、コーディネーター業務に携わる。
ブログ www.spainnotobira.com
旅行会社 www.vitalspain.com

スペインファンをもっと増やそう！

スペイン語 ADELANTE www.adelante.jp

特別クラスのご案内
テーマ別の講義＆レッスンで、文化的な知識を深めよう！
単発受講可

レッスン時間 100分
ADELANTE受講生 3000円
一般の方 3500円

現地の生きた知識が得られるお得な文化講座兼レッスン♪
入会金&教材費は不要。気軽に申込、参加できます！

講義：バスク文化

- 9月2日（土）13:30〜15:20 **バスクの食文化、伝統料理**
  老舗 / ピンチョス / 食材 / 美食クラブ etc.
- 10月7日（土）13:30〜15:20 **バスクの世界**
  バスク語 / 祝祭 / スポーツ / 神話 etc.

バスク地方サン・セバスティアン出身のスペイン人講師が、2回にわたり故郷の自然、文化、伝統、街の特徴など、カスティーリャとは異なるバスクの特性について講義します。この機会に、バスクの言葉も学んでみましょう！

País Vasco

Aprende español con arte y cultura

- 8月26日（土）13:30〜15:20 **ブニョールのトマト祭り**
- 9月23日（土）13:30〜15:20 **ガルシア・ロルカの世界**
- 10月28日（土）13:30〜15:20 **怪談・都市伝説・死者の日**

魅力いっぱいのスペイン語圏の芸術、文化、伝統に触れてみましょう！このクラスでは、題材ごとの映像資料や特別教材を使用しながらスペイン語を学びます。語学の勉強と一緒に、スペイン語圏の世界についてさらに知識を深めることができます。

お申込 お問合せ
スペイン語教室アデランテ
（JR大阪駅「桜橋口」徒歩5分）
☎ 06-6346-5554
✉ info@adelante.jp

スペイン語 Café
寄り道して、ネイティブと話して帰ろう。

大阪・梅田の教室ADELANTEで毎週開催
金曜日 19:30〜20:20
土曜日 16:30〜17:20
受講生 ¥1000
一般 ¥1200
※要予約
tel 06-6346-5554 info@adelante.jp

オンライン・スペイン語レッスン《アオラ》
AHORA

いつでも好きな時に学べる
スカイプを使った
オンライン・スペイン語
スクールです。

¿Qué tal?

マンツーマン指導！
時間が選べる！
登録料・入会金ゼロ！ ¥0 ¡gratis!
お支払いは、チケット制！ Ticket 1 Ticket 2

http://ahora-esp.com

＼おススメ／
LIBROS

ガルシア・ロルカ
対訳 タマリット詩集［新装版］

フェデリコ・ガルシア・ロルカ 著　平井うらら 訳

書評

ガルシア・ロルカとはどんな詩人か。おそらくスペイン人は、通り一遍の知識しか持っていないであろう。アンダルシアの吟遊詩人、20世紀スペインが生んだ天才詩人にして劇作家、etc。確かに、スペインは観光立国である、従って観光に役立つものであれば、なんでもOK。事実、マドリードのロルカ記念館なるもの(その正式な名称は忘れてしまったが)にも、ロルカ関係グッズが陳列・販売されていた。こうしたことの極め付きは、ロルカ生誕100年に当たる1998年のロルカ記念祭であろう。ロルカ生誕の地グラナダで国王フアン・カルロス1世臨席のもと、スペイン政府がこれを主催。「今年はロルカ元年」と国王が宣言し、さまざまな記念行事が繰り広げられた。これに疑義を表明したのは、ロルカ研究の第一人者で、アイルランドの詩人、イアン・ギブソンであった。「右翼はロルカを愛することはできない。彼は革命詩人であった」と。ギブソンの主張はもっともである。1939年ダブリン生まれのギブソンが初めてスペインを訪れたのは1965年、1年間グラナダに逗留した。そして1975年、再びグラナダに移り住み、本格的なロルカ研究を着手し、1989年浩瀚な評伝『ロルカ』(邦訳、中央公論社)を上梓する。その翌年『ロルカ』に感動したプエルトリコの映画監督マルコス・スリナガが、ロルカ暗殺の深層に迫るべく《ロルカ、暗殺の丘》を制作する。

ロルカは、1936年8月19日払暁、グラナダ近郊の村ビスナールで、フランコ叛乱軍傘下のファシスト武装集団によって銃殺された。ロルカが望んだ告解、あるいは終油の秘蹟を受けることもできず、38歳で亡くなった。しかもその亡骸は未だ見つからないのだ。ロルカは、詩人、劇作家、音楽家、画家、演出家として活躍したのがほんの十数年くらいであったろう。その中の1冊が『タマリット詩集』である。「タマリット」とは、ロルカの叔父の所有する農園の名前である。

本書は、まず見開きに対訳があり、そして詳しい解説がついている、極めてユニークな詩集である。本書に収録されている詩は、ロルカが「ガセーラ」(12編)と「カシーダ」(9編)といわれるアラブ歌謡の形式を選んで書いた詩である。こうしてロルカは古代アンダルシアから伝わる古いアラブの詩を現代スペイン語で甦らせようとする試みと、現代スペインの魂を古いアラブの詩形に盛り込もうとする試みを合体させようとしたのだろう。

「人知れぬ死のガセーラ」(マドリード、1934年発表)の第1連は以下のようである。

僕は眠りたい　りんごの眠りを、
墓場の喧騒から　遠く離れて。
僕は眠りたい　あの幼い男の子の眠りを
その子は　海の沖で　心臓を止めたいと願った。

この詩を読んで、なんとなくわかったようで、はてな？　と思うに違いない。第1行の「りんごの眠り」とは何か。りんごは、ヨーロッパでは「永遠の生命」「成就」「達成」などをシンボライズしており、ここでは「充実した」という意味か。

第2行の「墓場」は、「教会墓地あるいは教区墓地ではなく、富める者も貧しき者も誰でも埋葬できる墓地(具体的には、宗教改革直後にカトリックを離れた者一族の墓石が撤去され、行方を失った者たちの自然発生的に出来た墓地)」すなわち、不慮の死、非業の死、野垂れ死、事故死であっても絶え間なく埋葬される死の墓場である。第3行の「あの幼い男の子」とは「誰でもよく知っているあの幼い男の子」というニュアンス。第4行の「海」は、本来なら「あらゆる生命の発祥の地」となるのだが、「海の沖」は、「聖なるものが生まれる所」と解される。

このように、本書は、実に詳細に解説されている。おそらく詩人でもある訳者の独壇場というべきであろうか、詩人ロルカが発する、言葉の多義性、重層性を十分に咀嚼している訳者の博覧強記ぶりには驚かざるを得ない。

評者　川成洋(プロフィール p44)

■影書房 2017年5月刊
■定価 2,500円+税

Mi dojo la Tierra
-我が道場、地球-

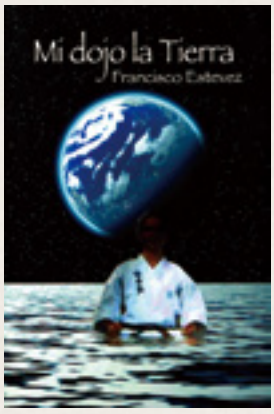
フランシスコ・エステベス 著

Francisco Estévez

スペイン人武道家が綴る空手の道！

今回ご紹介する書籍の著者フランシスコ・エステベス(スペイン人武道家、空手道4段)は、この魅力的な作品の中で、読者である私たちに武道の真髄を取り戻すことの重要性を説いている。武道とはすなわち平和の道、そして自己の内面を覚醒させるための手段である。本書MI DOJO LA TIERRA(仮邦題:『わが道場、地球』)で描かれているのは、人類の思考における最も不可思議な領域への旅と、それに続く、希望に満ちた新たな再生の物語だ。主人公は、路上で襲撃され瀕死の重傷を負い、生と死の境をさまよう中で、その数十年前に亡くなっていた近代空手道の創始者、船越義珍と出会う。物語中の師弟が交わす迫真の対話を追っていくうち、私たち読者は、本書の主題たる武道の哲学を日常生活にも取り入れることができるということ、またそうすることで、私たちが暮らすこの地球を、よりよい場所にすることが可能であるということに気付かされる。

本書のご注文・お問い合わせ:midojolatierra@gmail.com



■Aventine Press 2003年2月刊

International House Valencia

ESPAÑOLÉ
MUCHO MÁS QUE ESPAÑOL

イメージできますか?
バレンシアで最高の留学

フレンドリーな雰囲気と中規模サイズの学校、
歴史的な町の中心に2つの近代的な校舎がある、
様々なニーズや年齢の方に合わせたスペイン語コース、
教師はネイティブスピーカーと大学の卒業生、
58カ国以上からの学生たち、
スペイン語コースで大学の単位を取得できるコースあり、
年間300日以上の晴天日、
芸術科学都市の現代建築、
どこまでも続くビーチ、
安全で良好な治安。

エスパニョレ・インターナショナルハウス・バレンシアは最高のスペイン語教育を行うフレンドリーな学校です。当校は**International House World Organization**のメンバーで、**Instituto Cervantes**の認可を得ています。

DELE試験合格率90パーセント以上

私たちの**DELEコース**は、セルバンテス文化センターが運営している国際的に知名度の高い検定試験DELEの準備をしたい学生のために特別に用意されています。

Instituto Cervantes
Centro Acreditado

セルバンテス文化センターは、言語教育の研究機関であり、スペイン語圏の言語および文化を世界に推進する政府機関です。

C/ Pizarro, 10 - 46004 Valencia, Spain
C/ de La Nave, 22 - 46003 Valencia, Spain
Tel.: +34 96 353 04 04 | www.espanole.es | info@ihvalencia.com

スペイン留学.jp

スペイン&中南米への留学サポート

留学相談、手続き代行無料サービス

- 学校への出願サポート
- 学生ビザ申請書記入のお手伝い
- 留学費用の海外送金
- ホームステイ、寮、又はシェアフラット、アパート等の申込み
- 空港出迎えサービスなど、各種オプションサービスの依頼代行

安心して出発できるよう、全力でサポートいたします

1週間のプチ留学から長期プログラムまで、色々な目的に合わせて豊富にラインアップ。あなたにぴったりの留学スタイル選び、入学手続きまで無料でお手伝いいたします。言葉に自信がなく、学校とのやり取りが不安な方も大丈夫。入学申請書類の作成や必要な書類の送付、留学費用の海外送金などは全て代行いたします。

お問合せはこちらから
www.spainryugaku.jp
info@spainryugaku.jp

大阪本社 06-6346-5554
東京 03-6869-6435
名古屋 052-766-6406
福岡 092-517-9535

スペイン語
ADELANTE
www.adelante.jp

お問合せ
info@adelante.jp
TEL:06-6346-5554

大阪市北区梅田2-5-8千代田ビル西別館2F FAX:06-6110-5122

日本とスペインをつなぐ無料スペイン情報誌
[アクエドゥクト] 発行元
Asociación Cultural Española スペイン文化協会

スペイン語教室 ADELANTE

「私のスペイン語、通じた♪」を実感

無料体験レッスン随時実施中！
お気軽にお問合せ下さい。

- ネイティブ講師だからプチ留学気分で自然なスペイン語をマスター
- 定員6名までの少人数制グループレッスン
- ヨーロッパ共通参照枠CEFのレベルに即したカリキュラム
- 振替ができるので忙しくても安心
- 楽しい交流パーティーや文化イベントでスペイン語仲間がいっぱい
- 目的やペースに合わせて選べるコース
  （一般・旅行・商業・DELE検定対策・プライベート・スペイン語の本を読むコースetc.）

スペイン語の本&雑貨

オンラインショップ アデランテ
ADELANTE
www.adelanteshop.jp

学習テキスト、文法問題集、
レベル別副読本、D.E.L.E.試験対策本、
絵本など各種取り扱っています。

送料全国一律280円。
8,000円以上のお買い上げで
送料無料！